### 【と1】

N／Na　だと　A－いと　V－るとのにく。たいていにくが、にうは「…ですと」「…ますと」となるもある。のをにしてのがするというをす。1　…と＜一般条件＞①あまりがだと、はになる。②がいとはなかなかかない。③をむとがくなる。④がるとがく。⑤は100になるとする。⑥がにがるとがする。⑦だれでもをとるとがなつかしくなるものだ。⑧がするとになるし、すぎるとストレスがたまる。⑨にかさがかかるとはになる。⑩のことをうとがう。⑪をるとのににえない。のやものではなく、やものごとについてのをべるで、「XがするにずYがする」というをす。はいつもをとり、タやのをとることはない。⑦のように、そのようなをっているというをす「ものだ」がくことがある。のことがらがこると、それにきき・にのことがらがこるというようなをすことがく、のをべるなどによくわれる。⑩⑪はことわざの。2　…と＜反復・習慣＞のやもののやのをす。「ず」「いつも」「」「よく」など、やをすをうことがい。1の＜＞となり、このは、のについてべるもので、にはとタのどちらもえる。a　…と…る①おじいさんは、がいいとににでかける。②は、になるとスキーにく。③のは、のをるといつもほえる。④は、いコマーシャル、をるとすぐそのをいたくなるくせがある。⑤おをむと、いつもがいたくなる。⑥ワープロを2　たたくと、がこる。⑦は、ストレスがたまるとむやみにべたくなるのだそうだ。⑧がデートにれると、はずになる。⑨はがるとみにく。のやもののの・のをす。にはのがいられる。b　…と…たくものだ）①のころ、がいいと、このをとよくをしたものだ。②にでいにると、ずデパートのでおをべた。③のところにくと、ずおこづかいをもらったものだ。④のころは、がまるとがくなったものだ。⑤のおじさんがびにると、たちはいつもびをした。⑥あのころはくと、んでらせたものだ。にのタがいられ、のやもののの・のをす。をす「たものだ」をうことがい。3　…と＜仮定条件＞　a　…と＋未実現のことがら①ここをまっすぐくと、にきながえます。②このボタンをすとドアはきます。③このをむとがわるかもしれません。④だとのはになります。⑤これをすると、はだいたいになります。⑥くとつぞ。⑦そんなにべるとるよ。⑧にしないとできないよ。⑨がこんなにだとちいてができない。⑩こんなにおいしいと、いくらでもべてしまいそうだ。のやものについて「XがするにYがする」ということをべるのにう。Yはいつものことがらをすが、Xはのことがらのとすでにしていることがらのがある。①～⑥は、Xがの、⑦～⑩は、Xがすでにしているである。⑥はきしそうなにをけてすので、この「いたらつぞ」ともえるが、「と」にはのがをかずにほとんどにこるというがあり、「たら」よりものあるしのとなる。⑦⑧はそれぞれべぎの、しないにするのいである。Yには、をべてるや「だろう」「かもしれない」などのをけることができるが、・・などへのきかけのや、「V－よう」ののはえない。（）だとのはしよう。（）ならのはしよう。「と」は、すでにしていることや、にかなりのでしそうなことがらをとするというがいため、のをもつ「もし」はきにくいがある。（）もしだとはになります。（）もしならはになります。b　…と＋疑問詞…か①A：おをむとどうなりますか。B：がくなります。②A：51を3でると、いくつになりますか。B：17になります。③A：このをまっすぐくと、どこにますか。B：1にます。「…するとどうなるか」のようなで、「と」のにをうがいたもの。ろには「どうなるか」「があるか」など、やなどをすなをすがく。「どうするか」のようなでコントロール/できるのはやをすにはえない。（）は100になるとどうしますか。（）は100になるとどうなりますか。「と」は、たいてい「…するとどうなるか」のように、にのがあるにわれ、「どうするとそうなるか」のように、にのがあるにはいにくい。このは、「と」ではなく「ば」や「たら」をったほうがである。（）どうするとドアはきますか。（）どう｛すれば／したら｝ドアはきますか。4　…と…た＜確定条件＞ともにすでにしているのことがらをす。はタをとるのがだが、などでは、をすがいられることもある。ほとんどの、ともがいられる。やでよくわれるが、では「たら」のほうがよくわれる。a　…と…た＜契機＞①えられたとおりまっすぐくと、つきあたりにがあった。②にくと、がえにていた。③トンネルをると、そこはだった。④おにっていると、がかかってきた。⑤をいていると、らぬがをかけてきた。⑥になるとにえんできた。⑦になるとだいぶかくなった。⑧ベルをらすと、のがてた。⑨をやめるとたちまちおがなくなった。のことがらがしたで、のことがらをしがたにしたり、のことがらをきっかけにのことがらがこったりするというをす。①②③はのがわれたところで、のをしがするといった。④⑤はのがわれているに、たながするといった。⑥⑦は、がのことがらがするをすである。⑧⑨は、のをきっかけにのがこるというをす。いずれのも、のことがらは、のことがらがするのとで、しがからできるようなことがらでなければならない。のは、しのなをしており、こうしたをさないので「と」はえず、わりに「たら」をわなければならない。（）このをむと、よくいた。（）このをんだら、よくいた。ほとんどの、ともがいられるが、③のように、あるのをすではにやがわれることもある。（）にると、にかった。b　…と…た＜連続＞①はめざましをめると、またベッドヘった。②わたしは、へくとそのでへかった。③はをくと、ためいきをついた。のが、ひとつのをにして、ききのをしたということをす。ともをす。はをいるが、シナリオのなどではのようにもわれる。（）（シナリオ）は、をふくと、ギターをにる。＜＞の「と」はやでよくわれる。このでは「たら」のはで、ほとんどの、いかえはである。このの「と」は、のテでいかえられるが、テから「と」へのいかえは、いつもとはらない。えば、テはつののをすことができるが、これを「と」でいかえることはできない。（）はにると、ごをべると、すぐにった。（）はにって、ごをべて、すぐにった。テはのでするをすのにし、「と」は、をつにけて、のからのにりわるにこるをからするようなにいるものだからである。5　…とすぐ①は、うちへるとすぐテレビのスイッチをれる。②は、をりてへがるとすぐです。③うちへるとすぐテレビのスイッチをれた。④らはのがりるとすぐにとりかかった。⑤はをするとすぐした。⑥スポーツをやめるとすぐりした。の「と」と「すぐ」のみわさったもので、のにいてすぐにのがこることをす。6　…と＜前置き＞①にうと、そのことについてはあまりよくからないのです。②にわせると、のはがくなっているようだ。③のことをしげますと、でかるみは50パーセントではないかといます。④なからみると、あまりいやすいではない。⑤となってえてみると、のうことももっともだ。⑥にべると、はのがちょっといようだ。「う」「る」「える」「べる」など、や、などをすにき、にくことがらがどのようなやからべられているかについてきにべる。このの「と」は、「たら」「は」「なら」でいかえられることがい。7　…からいうと⇾【からいう】18　…からすると⇾【からする】19　…からみると⇾【からみる】110　…てみると⇾【てみる】311　…というと⇾【というと】12　…となると⇾【となると】213　…ともなると⇾【ともなると】14　…によると⇾【によると】15　V－ようとV－まいと⇾【よう2】4(287)

### 【と2】

1　＋と＜りし＞①人々は、またとやってきた。②が、つ、またつとえていく。③が、またとにりった。「、また」「つ、またつ」のように、「1」をすをりして、がにりされるをす。きことば。2　＋と＜＞①は、とってきた。②このコンクールも、とをねるうちに、だんだんよくなってきた。③とをりして、ようやくにこぎつけた。ないと、つのをべて、しずつやがるをす。3　＋とV－ない①しようというのはとかなかった。②あのはがいから、5とっていられない。③A：これだけビールをっておけばだいじょうぶでしょう。B：いや、がいから1ともちませんよ。④あんなにしたのに、はとらなかった。いやないをすをい、ろにはのをって、わずかそれだけでさえたせないというをす。4　にととV－ない⇾【にどと…ない】5　＋と①はゆっくりとちがった。②がザーッとってきた。③がぽつり、ぽつりとりめた。④はガタンガタンときめた。⑤がずきんずきんとむ。やにいて、やのわれるをす。「と」はできるもある。また、③～⑤のようにやをりすと、やがりされたりしずつゆっくりとされたりするをす。(292)

### 【とあいまって】

Nとあいまって①のなはのすばらしいとあいまって、シンプルでやすらぎのあるをみしている。②そのは、のがしいとまって、るをさせずにはおかないすばらしいとなっている。③のがのとまって、らのるはオリジナリティあふれたものとなっている。にいて、「それがのとしって」「そのがののとにいて」というをす。きことばな。(293)

### 【とあって】

1　…とあって　Nとあって　Vとあって①はとあって、のはれのでわいました。②にのおりとあって、のはみんなへまっていた。③めったにけないのとあって、いクラブはになった。④のがしているとあって、どのもにおおわらわだ。⑤がでられるとあって、ははやばやとまってしまった。「…というなので」というをす。ののにいられ、にそのでこることがらやとるべきをべるというみがある。きことばで、ニュースなどでう。2　…とあっては①さんのみとあっては、れない。②がするとあっては、とかしてきにかねばならない。③なじゅうたんがのでえるとあっては､がしないはずがありません。④のコンピュータがすべてされるとあっては、コンピューターマニアのがかないわけがない。｢…というであるなら｣というをす。なのにいられ､にそのでこることがらやとるべきをべるのにう。たとえば①のでは､さんがにとってなであるかられないといったでいる。ややかたいだが､しことばでもう。(293)

### 【といい】

N/Naだといい　A-いといい　V-るといい　｢と1-3｣と｢いい｣がびいたもの。｢とよい｣はそのややまった。1　V-るといい<勧め>①このはうといいですよ。②からないときは､このをうといい。③には､さいドライヤーをっていくといい。④れたようだね。はがなくてもいいから､ソファーでしるといい。⑤をいたければにうといい。のをけ､にしてそのをうようにめるをす。によっては､⑤のように｢のきなように…しなさい｣といった｢｣をすもある。しないようにめるにはえず､そのは｢V-ないほうがいい｣などをう。（）わないといい。（）わないほうがいい。として｢たらいい｣｢ばいい｣があるが､｢といい｣は｢にそうするのがだ｣というのめにう。どうすべきかをたずねるでは｢といい｣はえず､｢たらいい｣｢ばいい｣をう。そのえには｢たらいい／ばいい｣だけでなく､｢といい｣もうことができる。この｢たらいい/ばいい｣がのをるために｢それでだ｣というをすのにし､｢といい｣は｢それがにだ｣というをす。（）うまくいかないはどうするといいですか。（）A：うまくいかないはどう{したら／すれば}いいですか。B：さんにiいたら/ければ/くと）いいですよ。2　…といい<願望>①まれてくるが､のだといいなあ。②がもっとだといいのだが。③がもっといといいのになあ。④の､がくといい。⑤がににうといいんだけど。⑥みんながこのことをれていないといいが。⑦のながもされるといい。そうなってほしいというをす。に｢が/けど/のに/（のに）なあ｣などをうことがい。｢が/けど/のに｣をうは､｢しないかもしれない｣というや､がするとなるというみがある。｢たらいい｣｢ばいい｣もほぼで、ほとんどのいかえが。3　…とよかった（のに）①A：とてもしいだったわよ。あなたもるとよかつたのに。B：けるとよかったんだけど､ができてしまってね。②のことをってくれるとよかったのに。③この､もうしたりがいいとよかったんだが。にはこらなかったり､がにするようなに､それをにったりきをしたりするちをす。このでは｢とよかった｣よりも｢ばよかった｣｢たらよかった｣ののがよくわれる。には｢のに/のだが/のだけれど｣などがくことがい。｢のに｣はのについてはわない。（）もけるとよかったのに。（）もけるとよかったん（だけと／だが）。(294)

### 【といい…といい】

NといいNといい①といい､といい、こののはくさいのちばかりだ。②といい､といい、んでばかりで､しようとしない。③のといい､こののといい､をえるものばかりだ。④これは､といい､といい､しのないです。⑤ここは､といい､といい､をごすには､のだ。⑥あのホテルといい､このレストランといい､からできるだけしぼりとろうとしているのがだ。としてふたつのものをとりあげるのにいる。そのつだけでなくのものもそうであるというがまれることがい。やのでい､な（あきれたというち､､あきらめなど）がされる。(295)

### 【といいますと】

①サファリといいますと、アフリカのがされます。②のといいますと、1940のわりごろにまれたのことですね。③A：このはのですね。B：といいますと、どういうことでしょうか。「というと」のない。⇾【というと】(295)

### 【という1】

①さんはすぐにいくといました。②はへってをしているという。③あののはなんといいますか。⇾【いう】(296)

### 【という2】

1　NというN　＜名前＞①これは、プルメリアというです。②というをっていますか。③さんというからがあった。④がにいたのは、エベスというさいだった。⑤「の」というをたが、はだれもそののをいたことがないとった。「N1というN2」のでN2のをすのにいる。に「これはプルメリアです」というとべると、「という」をいたは、しかき、またはそのがそのをあまりよくらないというみがある。くだけたしことばでは、しばしば「プルメリアって」「エベスって」のように「Nって」というがいられる。2　NというN　＜繰り返し＞①というはであふれていた。②というはりをいっぱいつけて、のびをあらわしていた。③ビルのというにのがみえた。④をでてくるのというにがみちあふれていた。のをって、「のN」というをす。すべてであることをするのにいる。きことばでな。3　…というN　＜内容＞①このには、はまでだというがある。②さんはではだといっているが、はだといううわさがれている。③がにしたというらせをけった。④のがれるというがった。⑤Kからでたはよくくし、それにいやすいというである。⑥たばこのがによくないというはだれでもっている。Nのをべるのにいる。Nには「」「うわさ」「」などにわるや、「」「」「」「」などのあるまとまりをすがいられる。「」「」など、できごとのをべるは、「という」がされることもある。（）3のがにした（という）は、のをにれた。(296)

### 【というか】

1　…というか①そんなことをするなんて、ほんとにというか、っただ。②このは、があるというか、とにかくにはなかなかできないことだ。③っていたおをあげてしまうとは、がいいというか、びっくりさせられた。やできごとにいて、「たとえばこんなにもえる」というちでやをにべるのにいる。に、なをべることがい。2　…というか…というか①そんなことをうなんて、というか、というか、あきれてものもいえない。②のはというか、というか、みんなをさせた。③そのときののは、というか、しいというか、にはしがたいものがあった。④そのほめをいたときのわたしのちは、うれしいというか、ずかしいというか、ともしがたいものだった。やできごとについて、そのやなどを，いつくままにべあげるのにいる。あとに、ななどをべることがい。(297)

### 【ということ】

1　…ということ＜内容＞①のオリンピックがアテネだったということはまでらなかった。②のクラスで、ではクリスマスよりおのがだということをった。③こののはしに､かながっているということは､あまりられていない。④このをっているがないということは､きなだ。⑤さんが､バンコクヘするということがにまった。⑥わたしがここでいたいのは､にをしないり､はされないということだ。ややなどのをにすのにいる。｢という｣は｢．．．だ｣のあとではずだが､それではつけなくてもよいがい。ただし､がいはのまとまりをわかりやすくするためにけるのが。2　…ということ<意味>①｢もとし｣とは､なことはかえってがつかないということである。②このことわざのは､をにしないといけないということだ。③A：なんであのをしてるの?B：くしろってことよ。④A：つまり､このはしないということですか。B：ええ､まあそういうことです。のやことがらのをべるのにいる。ず｢という｣をつける。3　…ということは…（ということ）だ①がストライキをするということは､あしたはがみになるということだ。②5からまでくということは､1で25のだ。③がしかないということは、わたしたちのうちかバスでかなければならないということだ。あるについてのをべる。｢XということはYだ｣において､きもっているXをべ､そのからされたり､としてきされたりすることがらを､Yです。4　…ということにする⇾【ことにする】25　…ということだ<伝聞>①さんは､くをやめてするということだ。②このはするということで､わたしのアルバイトもでわりになった。③しいをうは、いのをりしてくれるということだから､それをかめてからったほうがいい。④のしめきりは9（だ）ということだから､するのならいだほうがいい。⑤A：さん､まだがえませんね。B：いや､さっきまでいたんですが､もうりました。からするということです。をす。かならず｢という｣をつける。(297)

### 【というと】

1　…というと①スペインというと､すぐフラメンコがにかぶ。②というと､いやのれをいす。③というと､｢こころ｣というをいすもいだろう。④モーツァルトというと200のにはたくさんがありましたね。⑤A：スキーというと､はオリンピックですが､Bさんスキーはなさいますか。B：ええ､でもあまりじゃないんですよ。あるをけて､そこからされることについてべたり､それについてをえたりするのにいる。｢…といえば｣ともう。しことばでは｢っていうと｣となることもある。2　というと…のことですか①｢しめなわ｣というと､あの､おにつけるりのことですか。②NGOというと､ののことですか。③A：っていたとき､ケリーがをしてくれまして。B：あの､ケリーというと､あののケリーのことですか。A：ああ､そうです。､のやをするのにう。でされたをとりあげてたずねるがい。しことばでは､｢というと｣のかわりに､｢って｣をうこともある。のであり､｢NGOというと､のことですか｣というようなはしにくい。3　というと①A：このははいいが､かいところでがあるね。B：というと。A：からするよ。②A：このはわったようにえて､はまだわってはいないんだ。B：というと､まだかこるんですか?のをうけて、くわしくするようにうながす。として「といいますと」がある。(299)

### 【というところだ】

①A：どうですか、もうがりますか。B：あと2、3というところです。②のは、ゴールまであとというところです。③A：はどんなものですか。B：でがわるというところです。そのでのをするのにいる。「…といったところだ」ともう。(300)

### 【というのは】

1　というのは①のがにりやめになった。というのは、のなで、マスコミまでがぎだしたからだ。②しわけありませんが、おみをいただけないでしょうか。というのは、からがねてくることになったんです。③A：あしたのごはいかがですか。B：あしたはちょっとがいんです。というのは、にかけることになっているものですから。をけ、のでべられたことがらの・についてしたり、しののをからにべるようなにいる。にくは「…からだ／のだ」などでわることがい。「なぜなら」とているが、「なぜなら」がながあるにわれるのにし、「というのは」はをにするであれば、ずしもはっきりとしたがなくてもうことができる。また、「なぜなら」はきことばで、「というのは」はしことばでいられることがい。2　…というのは…ということだ①レイさんが「しくなる」というのは、はれるということだ。②このでがに10センチるというのは、がこるということだ。「…ということは…（ということ）だ」と。⇾【ということ】33　…というのまNのことだ①パソコンというのはパーソナルコンピューターのことだ。②というのは、のるのことだ。、、のの、、をす。(300)

### 【というのも】

1　というのも①あの、するかもしれませんよ。というのも、このところにががっているんですよ。②はだけでなく、もアルバイトしている。というのも、のりをけずにをしようとしているからだ。「というのは」とほぼじだ。2　というのも…からだ①がしたというのも、のきれいなでなをくしたいとったからだ。②わざわざまでそのレコードをいにったというのも、ただをばせたかったからだ。③さんがったというのも、がみんなあまりにもだったからだ。④をるというのも、そうしなければがえないからだ。すでになされた、あるいはするとまったについて、そうなったをするのにいる。「も」は、それがなであることをする。「…からだ」のわりに「…のだ」をいることもある。(301)

### 【というものだ】

V－るというものだ①このは、を10のうちに2にするというものだ。②られたタイムカプセルは200のに20からのメッセージをるというものだ。③からされたのは、の30パーセントをすというものだった。あるもののやのをするのにいる。(301)

### 【というものではない】

①べなどは、ければそれでいいというものではない。②ければそれだけでいいだというものでもないだろう。③なをしたからといって、それでせになれるというものでもない。④にはがあるからといって、をしてもよいというものではない。あるやえについて、それがにだとはえないというをす。②③のように「というものでもない」ともい、その、そのやえをややにしている。(301)

### 【というより】

①さんは、のというより、のようだ。②このは、けというより、むしろ、のためにかれたようなだ。③あのは、というより、なのだ。④は、をめるためというより、のをせつけるためにしたにすぎない。あることがらについてのやのをするのにいる。「Xといういもできるが、すればYといういのがだ」という。(302)

### 【といえど】

1　…といえど①このでは、のといえど、をはいたままることはされない。②のではといえど、こののはいまだのさにふるえている。「…といえども」とじ。2　…といえども①は、ベテランのといえども、するがある。②スポーツマンのさんといえども、にはてなかったらしい。③そのはにされており、たとえ、といえどもづくことはじられている。④といえどもをえることがあるのだから、のにくよくよすることはない。をすで、やのあるものをりげ、それならできるというにしたことがらがすることをす。あらたまったしことばや、などのきことばでう。「でも」でいかえることができる。(302)

### 【といえなくもない】

①A：、はまじめにをしていますか。B：まあ、よりはましだといえなくもないですが。②A：のゴルフはプロみだね。B：う－ん。まあ、そうえなくもないけど…。③このにったは、のあまりのきつさにどうなることかとったが、ではれてきたとえなくもない。すくなくとも、ほどはれなくなった。「といえる」ほどではなく、ややにするい。にながいたり、それをしたりすることがい。(302)

### 【といえば】

1　Nといえば①さんといえば、どこへったのか、がえませんね。②さんといえばというぐらい、のはだ。③といえば、からのだが、はがきしてになっている。あるをけて、そこからされることについてべたり、それについてをえたりするのにいる。「…というと」ともう。2　…といえば…が①おっとりしているといえば、こえがいいが、はをするのもい。②がかだといえば、いいだとうが、はくてくのがだ。③にはをどなりつけるといえば、こわいだとわれるが、はみんなにしたわれている。するをべる。XといういからえるとYというをるのがだが、はそれとはなZというがられるということをすのにいる。3　…といえば…かもしれない①らはビートルズのだといえば、ほめすぎかもしれない。②このはまででだといえば、があるかもしれない。③このがのれをえるといえば、あまりにおおげさかもしれないが、にればそのらしさがわかるだろう。なの。でべたをでめるのにいる。しのしたいのはのであることがく、③のようにろにそのをしさせるがくこともい。4　…といえば…ぐらいのことだ①わたしのなことといえば、ビールのみぐらいのことだ。②のといえば、さいがっているぐらいのことだ。③うちののとりえといえば、をかわいがるぐらいのことだ。りげたについて、あまりすぐれたものがないとべるのにいる。にすることをしてべるときにうことがい。(303)

### 【といけない】

V－るといけない　から／ので①まれるといけないので、さいふはにしまっておこう。②がふるといけませんから、をってきましょう。③れるといけないので、メモしておいた。④れるといけないとって、にをた。ましくないことがらをけ「それがこるとる」という・のちをす。たいていの「…といけないので／から／とって」のようなでわれ、ろにはったことにならないようにあらかじめしておくといったのがく。「V－てはいけない」もたをすが、いりで「」のとしてうことができるで「といけない」となる。(304)

### 【といった】

1　N、NといったN①、といったのなのをするそうだ。②このには、タイ、インドネシア、マレーシアといったのからのがい。③このなしのわれているホールのには、ペンツ、ロールスロイスといったがずらりとまっている。をするのにう。これがではなく、ほかにまだあるというみがある。2　…といったところだ①A：よくりだされるビデオはですか。B：ダイハード、スターウォーズといったところですね。②A：の、どうですか。B：まであとといったところです。③A：ののはどうですか。B：まあまあといったところですね。そのでのをするのにいる。「…というところだ」ともう。(304)

### 【といったらありはしない】

Nといったらありはしない　A－いといったらありはしない①このになってかららしをめるさといったらありはしない。②はこっちが　れないとわかっていて、わざといやなをしつけてくるのだ。くやしいといったらありはしない。「といったらない」とほぼじだが、マイナスのことがらをうときだけにわれる。きことば。(304)

### 【といったらありゃしない】

Nといったらありゃしない　A－いといったらありゃしない①あのはがりからちやほやされているのをったで、それをしているんだよ。たらしいといったらありゃしない。②このごろあちこちでがあるでしょ？おそろしいったらありゃしない。「といったらありはしない」のくだけたしことばでのい。「…つたらありゃしない」とされることがい。(305)

### 【といったらない】

Nといったらない　A－い（とい）ったらない①をたのしさといったらなかった。②みんながっていったあと、きりでにりされたときのしさといったらなかった。③はにまじめなをしてをうんだから、おかしいったらないよ。④まで10もせぎるをえなかったとやっとにらせるのだ。うれしいといったらない。やイにいて、そのがであることをするのにいる。「とてもいせないほど…だ」「そんなに…ことはにはない」という。しことばでは「…ったらない」のもわれる。また、「といったらありはしない」もじだが、マイナスのだけにいる。(305)

### 【といって】

1　といって①おをなくしたのはのだが、といって、わたしにもせるのおはない。②もきしで、れててしまった。といって、ここでをやめることもできない。③ののきはめざましいが、といって、すぐにさせるわけにもいかない。④このようなのでは、はおぼつかないというがした。といって、これにわるがてたわけではなかった。をすをけて、「しかしながら」というをす。ろには、そのからできるにはかないということがされる。2　…といって①がいといって、はをんだ。②ニュースをるといって、はテレビをしている。③きながこったといって、はトンネルをめにした。④さんは、ののためだといって、いなかにっしていった。「…というをって」という。やをべて、あるをするということをべるのにう。ただし、ににしてったのとおりでなくてもかまわない。3　これといって…ない①のにいったが、これといっておもしろいにはわなかった。②めていにるのでしだったが、これといってもなくにできた。③べのきいはこれといってないんですが、おはまったくめません。④はでもよくできてなので、これといってはない。にやってくれればいい。をい、「にとりあげるべきものがない」というをす。(305)

### 【といっては】

①あのはなまけものだといってはいぎかもしれない。②といってはほめすぎかもしれないが、そのののはかにだった。③といってはあたらないかもしれない。ここにはなもがっているからだ。④をワンマンだといってはのだ。ほかのがかないだけなのだから。やできごとについてのやなどをべたをけて、そのようにすることは「いぎだ」とか「っていない」とべるときにう。(306)

### 【といっても】

1　といっても①ビデオのをった。といっても、せいぜい10のいだが。②しいアルバイトがつかった。といっても、のわりにくだけだ。③あのがこのクラブのです。といっても、であいさつするだけですが。④がわりました。といっても、じのからへっただけなんですけど。でべたことからされることがらにして、はそれほどがくないとをくわえ、するのにう。2　…といっても　a　…といっても①A：みにはへります。B：じゃあ、おにかかれませんね。A：いや、るといっても、で、すぐまたってます。②ができるといっても、きぐらいです。③シンガポールへったといっても、はしただけです。④A：はしくがりました。B：へえ、あんなかいでもるんですか。A：いや、ったといっても、ほんのしで、すぐえてしまいました。⑤ができるといっても、ほんのおびです。にべたことについて、それがにはそれほどのいことではないとつけすのにいる。b　ひとくちに…といっても①にアジアといっても、で、ながあるのです。②にバラといっても、にながあります。③にE　のえといっても、いろいろなえがあるので、どうとはめにくいのです。にまとめていうが、はだというをす。c…といっても…ない①A：はテストがあるんです。B：じゃあ、このハイキングはだめですね。A：いえ、テストがあるといっても、そんなにたいしたものじゃありませんから、ぐらいはだいじょうぶです。②りがだとっても、そんなにがあるわけではありません。③をいたとっても、そんなにはない。④アルバイトのがやめたといっても、のほうはにはない。⑤には、のがびにることになっている。しかし、おがるといっても、ににしいわけではない。あるながじていることをし、そこからされることがあるが、にははくない、はじないとべるのにいる。3　…といってもいいだろう①これは、このののだといってもいいだろう。②さんは、かれののだといってもいいだろう。③のは、このだとってもいいだろう。「そのようにしてまちがいではないだろう」の。ことがらやについての、、をべる。「…といえる」より、な。4　…といってもいいすぎではない①のは、これからのもなになるといってもいぎではない。②はすべてさんのおかげだといってもいいすぎではない。「そのようにべることもおおげさではない」という。をくべるのにいる。かたいきことばでは、「いすぎ」のかわりに「」がいられることがある。（）そのニュースはのをなにさせたといってもではない。(306)

### 【といってもまちがいない】

①、がマラソンのといってもいない。②このはのできくなったといってもまちがいはない。ことがらやについての、、をべるのにいる。「といえる」にべ、をもってにべる。きことばでうのがで、「も」をれないこともある。(308)

### 【といわず…といわず】

NといわずNといわず①のいだったから、といわず、といわず、すなぽこりがってきた。②といわず、といわず、はでなペンキをぬりたくった。③りといわず、といわず、パニックになったがしせた。あるもののをすをりして、「をつけないで」のをす。(308)

### 【どうしても】

1　どうしてもR－たい①のみには、どうしてもへきたい。②のいのはっているけれど、どうしてもあのへりたいのです。③どうしてもにをとらなければならないし、とりたいとう。④がしたが、わたしはどうしてものにみたいとっていた。とともにいて、んでいるのはがむずかしいとわれることだが、をりえてでもしたいという、のさをす。2　とうしても…ない①がひどぐしいので、までは、どうしてもあなたのところへはけません。②もやってみたが、このだけはどうしてもけなかった。③はしているが、あのはどうしてもすきになれない。④あしたまでにのをしてほしいとんだが、がりないのでどうしてもだとわれた。⑤もしどうしてもがいなら、のをしてくださってもです。をす「V－れる」のや「だ」「だめだ」「がい」などのなをすとともにいられ、してもできないというをす。(308)

### 【どうじに】

1　…とどうじに　Nとどうじに　V－る／V－た（の）とどうじに①スタートのとに、はいっせいにりした。②がりむとに、のドアはまった。③がにったのとほとんどにがりだした。のことがらのこったにのことがらがこることをす。と「と」のには③のように「の」がることもある。2　…とどうじに　N／Na　であるとどうじに　A／V　とどうじに①このはかなりのをうとにもかかる。②についのにして、するところがきいとにいささかのもる。③できてうれしくいますとに、としてのにのきまるいです。つのことがらがにすることをす。のによって、「」①、「」②③などのをす。たいていをけるが、まったスピーチなどでは③のようにをけることもある。3　どうじに①というはをとする。に、のなにするいもされる。②のもである。が、にのにはながである。③のはにきなをもたらした。しかし、にのにしてどこまでをえられるのかというのをたにじさせている。つののにいて、のことがらがにすることをす。なのがくのがで、②③のように「に」のに「が」「しかし」をうことがい。きことば。(309)

### 【どうせ】

1　どうせ①どうせはですよ。②ののことだから、どうせきはしないだろう。どちらにしてもやはまっており、のやでえることができないといった、しのめやげやりなをす。ましくないことがらがくことがい。2　どうせ…（の）なら①どうせやるならもっときいことをやれ。②どうせしないのなら、めにらせておいたほうがいい。③どうせ2かりのなら、のやりたいことをやらせたい。④いでもどうせにわないのだったら、ゆっくりこう。「どのみち…ということがまっているなら」というで、そのので、とるべきやについてべるのにいる。「…のだったら」もいられる。しの、、や、、といったへのきけのがく。3　どうせV－るいじょう（は）　どうせV－るからには①やるはずしてってこい。②どうせにるからには、ずしてみせる。③どうせするからには、までってってきたい。「…することはまっているのだから」というをす。しの、、や、、といったへのきけのがく。4　どうせ…のだから①どうせにわないのだから、いまさらあわててもがない。②どうせするはずがないのだから、にいこう。③どうせやらなければならないのだから、めにやってしまいましょう。・がかっている（まっている）でのしのやをすのにう。ろにはしのめや、げやりなをすがいられることがい。5　どうせ（のこと）だから①どうせのことだから、とびきりなホテルにまろう；き②どうせのことだから、までおりします。③バスもないみたいだし、どうせだからおでもまない？「どのみち…することがまっているのだから」といったの。ろには「いって／ついでに…しよう（・）」といったのがく。しことばでは「どうせだから」のでいられることがい。(310)

### 【どうぜん】

1　Nどうぜん①のににててくれた。②このみじめなくらしはだ。③ポロにてられて、はにをった。「…と」という。「…のようだ」にいが、「」のがで、あざけり、のなどをこめることがい。2　…もどうぜん　Nもどうぜん　V－たもどうぜん①このははですが、さいころからにらしているのでもです。②あのはアルバイトだが、のからみるともだ。③れたは、わたしにとってはんだものだ。④10000のがいたから、これでもうったもだ。はそうではないが、ほとんどとじだというo「…と（ほとんど）じだ」というだが、「」はさらにながあり、いみがいがい。(311)

### 【とうてい…ない】

①うちののでは、はとうていだ。②がをるなんて、とうていありない。③のさにおいて、のはのいにはとうていばない。「どんなをとっても、どうえてもだ、だ、ありない」というをす。きことば。(311)

### 【とうとう】

1　とうとうV－た①みも、とうとうわってしまった。②い　していたも、とうとうくなった。③もにわって、とうとうにるになった。④20のをかけて、はとうとうした。⑤があまりにしつこいので、なもとうとうってしまった。⑥からっていたが、にはとうとうになった。いをかけて、またはにかがすることをす。①～③はいやをて、されていたのにった、また、④はいをかけてしてそのにったである。そこにるまでのできごとやにしてのしのがこめられる。また、⑤⑥のように、それまでっていたがをえてしまったにうこともある。⑤は、「ふだんらないもしきれなくなってった」、⑥は「からがりそうなだったが、なんとかのはらずにもっていたが、にはりめた」という。たに「やっと」「ついに」がある。しくは【やっと】1　を。2　とうとう…V－なかった①もったが、とうとうはなかった。②もがけられたが、はとうとうされなかった。③をあげてがわれたが、のはとうとうからなかった。されていたが、までしなかったにう。「ついに」もじようにわれるが、このには「やっと」はえない。(312)

### 【どうにか】

1　とうにか①おかげさまで、どうにかやっておりますので、ごください。②いでったら、どうにかにった。③どうにかのにできましたので、ごください。やの、ではないがするにるをす。さらにめて「どうにかこうにか」となることもある。「なんとか」「やっと」とのいについては【やっと】2　を。2　とうにかする①くどうにかしないと、れになってしまうよ。②そちらのいでもれになってしまったのだから、どうにかしてもらいたい。③このをどうにかしないとたいへんだ。がこったなどに、それをするために「かをつ」の。「とかする」ともう。3　とうにかなる①そんなにしなくても、どうにかなるよ。②A：レポートれそうなんだよ。B：、にめばどうにかなるよ。③この、どうにかならないかな。がにしたり、らかのですることができるというをす。「とかなる」ともう。(312)

### 【どうにも】

1　どうにも…ない①こうむしくては、どうにもやりきれない。②のなは、どうにもしようがない。ろに「できない」「V－ようがない」などののをって、どのようなをとってもだというをす。「どうにも」のようなアクセントでされる。さらにめて「どうにもこうにも」となることもある。2　どうにも　ならない／できないす①ぎたことは、いまさらくやんでも、どうにもならない。②ここまでがしてしまっては、もうどうにもできない。どのようなことをってもをえることができないというをす。いをさせられないようなにいる。アクセントは「どうにも」となるのが。(313)

### 【どうも】

1　どうも＜不確か＞①のことがどうもになってならない。②、はどうもがおかしい。③あののえていることは、どうもよくからない。④はしているのだが、どうもうまくいかない。⑤は、からどうもがふさぐ。⑥A：さんのはいかがですか。B：それがどうもね……やの、について、「なぜそうなるのか／そのようにじられるのかよくからない」というしの「いぶかしみ」のちをす。にはちしのや、「だ」「おかしい」「がふさぐ」のようなマイナスのがいられる。⑥は「あまりよくない」というをわないでにうの。「なんだか」「となく」にいかえられることがい。2　どうも　…そうだ／…ようだ／…らしい①このでは、どうもになりそうだ。②のったことは、どうもうそのようだ。ぴょうき③おじのは、どうもガンらしい。「そうだ（）」「ようだ」「らしい」などをい、のにづいたしのをす。「どうやら」にいかえられる。3　とうも＜困惑＞①ちっともしないでんでこまむすこばかりで、どうもったです。せんばいしヽつきょくうた②A：、ってくださいよ。B：これは、どうもまいったな。「った」「まいった」などをって、やいきのちをする。4　どうも＜挨拶＞①おどうもありがとうございます。ま②おたせして、どうもすいません。せんじつ③はどうも。のにいられ、やおわびのちをする。③のようにがされることもある。にはながなくても「どうも、どうも」のようなでなるのとしてわれることがい。(313)

### 【とうもない】

①は、を1ぐらいんでも、どうもない。②A：この、ちょっとなしない？B：（んでみて）どうもないよ。「だ」「だ」「がない」といったのしことば。(314)

### 【どうやら】

1　どうやら…そうだ①このぶんでいくと、どうやらのはまりそうだ。②むこうからいてるのは、どうやらさんのようだ。③からとがてるところをみると、どうやらはわったらしい。ろに「そうだ」「ようだ」「らしい」などのをすをって、はっきりとはからないが、そのようにされるというしのかなちをす。2　どうやら（こうやら①いだので、どうやらにった。②どうやらもにづいた。③どうやらこうやらすることができました。ではないがした、ようやくとしていたやのにするをす。(314)

### 【どうり】

1　…どうりがない①こんなにしいがにめるがない。②ならにどんなをしてもよいなどというはない。③そんなはない。どうえてもそれがしいとめられる・がないというをす。②③のように「が」が「は」になることもある。2　どうりで①A：13までアメリカでったんだって。B：へえ。どうりでのがいいわけだね。②A：のはだよ。B：でもがいいはずだ。についてのもっともなをり、「なるほどそうであるはずだ／わけだ」とするにいる。(315)

### 【とおし】し

Rーとおし①1きしだ。②ちしでいている。③きしで、がくなった。④からまでりしのは、かえってれるものだ。あるじやがくをす。のをけるが、をけるものとして「し（＝）」がある。(315)

### 【とおして】して

1　Nをとおして＜仲立ち＞①たちはをしてりいになった。②はばかりでなくをしてなをることができる。③をしてられたしかできない。④5のをして、はをらせた。⑤では、マスメディアをしでをることができる。やものごと、をすなどをけ、「それをちやにして」というをす。それによってやなどをることをべるのにう。2　V－ることをとおして①は、でのとにんだりんだりすることをして、のルールをんでく。②は、にえることをして、にからえられることもい。のをけて、の1とのをす。「ぶ」のようなのをけるのがで、「する」「する」のようなののは、1のをって「／をとおして」のようにうほうがである。3　Nをとおして＜期間中＞①5をしてので、ながされた。②このは1をしてのるがない。③この1をして、にたのはたったの2だけだ。をすをけて、「その」「の」といったをす。①のようにずっとにがわれたり、②③のように、そのににじるなどをす。(315)

### 【とおす】す

R－とおす①やるとめたことはまでやりすつもりだ。②でんでしまったが、あきらめないでゴールまでりした。③こんなしいは、にはとてもみせない。なをすにいて、「まで－．する」というをす。(316)

### 【とおもう】とう

1　…かとおもうほど①は、いつているのかとうほどいそがしそうだ。②そのは、ほかにのいをいつかなかったのだろうかとうほど、のかかったつくりだった。③そののあいさつは、にわらないのではないかとうほどいものだった。④んでしまうのではないかとうほどのしいだった。「そううほどはなはだしい」という。「Xかとうほど（の）Y」というで、Yのがいことをするのにう。ののように「…かとうほどだ」というがわれることもある。（）はいそがしい。いつているのかとうほどだ。2　…かとおもえば　a　V－るかとおもえば①しているかとえばをんでいる。②るかとうとだし、むかとうとしている。③こそかとえば、でうだるようなさだ。「V－るかとおもえば／V－るかとおもうと」ので、がしのにしていることがらをすのにいる。にすることがらがりしじたり、がにしているということをすなので、にはをとるのがである。また、このでは「かとったら」はいられにくい。b　V－るかとおもえば…も①ににるがいるかとえば、せずにだけけるようなもいる。②にかっていてももけないがあるかとうと、にもけるもある。・なが・することをす。「V－るかとおもうと」もいられる。「ある／いる」など、をすがりしていられることがい。Aの「V－るかとおもえば」は、とのくいちがいをしているが、ここでは、そのようなはになく、にのなるをべてべているにぎない。3　…からとおもって①にいいからとって、のをべるようにしています。②せっかくパリまでたのだからとって、レストランですることにした。③のにれてはだからとい、はすることにした。をけ、そのようなことをにしてのをとるというをす。ののはのするような（＝の）をすのがで、にはなをすがいられる。4　…とおもったら　a　V－たとおもったら⇾【とおもう】9b　疑問詞…かとおもったら①をうのかとったら、そんなくだらないことか。②もしないでをやってるのかとったら、テレビゲームか。③にをってどこへくのかとったら、ちょっとがたいってうんだよ。あいつ、おかしいよ。④2のんがでかやっている。をやっているのかとったら、にむかってにこにこったり、をふったりしているのだ。しがにってするをす。ろにはなやきをさそうがされる。5　…たいとおもう⇾【おもう】6　…とおもいきや①はのいなしといきや、3にケガですることになってしまった。②のはがくといきや、のでのさえでてきた。③これでかといきや、いがけないで、このはのにちされることになった。をけて、そこでされるようなをしていたら、にもそれにするがれたということをす。③のように「と」のに「か」をうもある。ややめかしいいで、きことばにいられる。7　…とおもう⇾【おもう】8　…とおもうまもなく①つめたいがってきたとうもなく、それはにかわった。②にがあふれてきたかとうもなく、そのはできした。③ってきたなとうもなく、は「びにってくるりとんでていった。④をきけたとうもなく、のに、のががった。つのことがをおかずにつづけてこることをす。「と」のに「か」をうこともある。きことばにいられる。「XかとおもうまもなくY」で、XにもYにもしのはえない。（）はうちにったかとうもなくにした。（）はにるとすぐにした。9　…とおもうと　a　V－るかとおもうと⇾【とおもう】2ab　V－たとおもうと①にがくなったかとうと、のがふってきた。②さんたら、たとったらすぐっちゃった。③さっきまでいていたとったらもうっている。④やっとかくなったかとうと、はののでびっくりした。⑤はさっきにってきたかとったら、らぬにまたけていた。⑥までニコニコしていたかとえば、きしたりして、に、よくのわるだ。⑦ちょっとうとうとしたかとうと、きながしてがめた。つのなことがらがほとんどにつづいてこることをす。「V－たとおもったら」「V－たとおもえば」のもいられる。また、「V－たかとおもったら」となることもい。ろにはしのきやをすがくことがい。しのについてべることはできない。（）は、うちにったとうとまたかけた。（）は、うちにって、またすぐにかけた。10　…とおもったものの　⇾【ものの】111　Nにとおもって①おばあちゃんへのおにとって、みをった。②つまらないものですが、これ、おさんにとって…。③にとい、をめた。や、・をすをけ、「そのやのために」というをす。なをすがく。「…にとい」といういもする。12　…ものとおもう⇾【ものとおもう】13　…ようとおもう⇾【おもう】5(316)

### 【とおり】り

1　数詞／なん／いく　とおり①からあのまでには3りのきがある。②やりは、とおりもありますがどのがよろしいでしょう。③「」のみは、いくとおりあるかっていますか。や「（なん）・（いく）」などのにいて、やのをす。2　…どおり　Nどおり　R－どおり①はなかなかどおりにはまないものだ。②すべてのどおりいたしました。③のちをいどおりにくことは、そうにえてしい。④のはのえどおりにはいてはくれないものだ。・・・などのや「う・える」などののにいて、「それとに」「そのりに」「そのままに」といったをす。このではいつも「…どおり」となる。こののとして「どおり・どおり・どおり・どおり・どおり」などがある。3　V－る／V－た　とおり①おっしゃるとおりです。（＝あなたのにです。）②のうとおりにりしてってください。③のさんはがしていたとおりのでした。④ものごとはでえているとおりにはなかなかまないがい。「う」「う」などのやをすの／タにいて、それとじようであるというをす。(319)

### 【とか1】

1　Nとか（Nとか）①のおいにはとかおがまれる。②は、ケーキとかとかのいものは、あまりきではありません。③のでは、したとか、てをわったとかが、びするためにするケースがつようになった。④からへのおとしては、カメラとかがいいでしょう。やにいて、じようなをいくつかげるにいる。しことば。2　V－るとか（V－るとか）①はテレビをるとか、いするとかしてごすことがい。②のは、がえるをやすとか、つのでのをするとかのでとかりることにしたい。③をもらっていないにはをするとか、のいをするとかして、でのをするがある。をすをけ、じような・のをいくつかげるにいる。(320)

### 【とか2】

1　…とか（いう）①さんとかいうがねてきていますよ。②さんははでむとか。③A：さんは？B：なんかはかぜでむとかっていました。④によるとがづいているとかいうです。やのにいて、いたをのにえるにいる。のさにながないというみがある。②のようにの「っている／った」がされることもある。2　…とか…とか（いう）①はいにくとこれがいいとかあれがいいとかって、まるまでににがかかる。②あのはするとかしないとか、いつまでたってもがはっきりしない。③もうはやめるとかやっぱりけるとか、うたびにうことがわるだ。のことがらや、いろいろにわるをけ、はどちらなのかはっきりしないにいる。②のように「う」のがされることもある。3　…とかいうことだ　N／Na　だとかいうことだ　A／V　とかいうことだ①のさんはをげるとかいうことだ。②ニュースによるとでがストップしているとかいうことだ。をけて、「はっきりとではないが…のようなことをいている」というをす。4　…とかで　N／Na　だとかで　A／V　とかで①でがあったとかで、は1ほどしてきた。②っすとかで、さんからのいがています。③にるとかで、はでれた。「くところによると…のような・で」というで、・のがのからえいたものであることをす。しことば。(320)

### 【とかく】

1　とかく…がちだ①だというだけで、とかくくられがちだ。②をると、とかくにるのがおっくうになるものだ。③われわれは、とかくやなりでのをしてしまうがある。④とかくのはみにくいものだ。に「…がちだ／やすい／がある／ものだ」などのをって、「どちらかというと…ようながある」というをす。あまりよくないことがらがされるのが。「とかく」のわりに「ともすれば」「ややもすると」などがいられることもある。きことば。2　とかく①のことをからとかくしてもしようがない。②のことをとかくうにのをはたすべきだ。③とかくしているうちにばかりぎていった。（きことば）あれこれといろいろなことをえたりったりするをす。そのやにしてマイナスのこエアンスをもつがい。ややで、では「とやかく」のが。(321)

### 【とかんがえられる】

1　…とかんがえられる　N／Na　とかんがえられる　A／V　とかんがえられる①このままでは、のはちむだとえられる。②ここのからても、ののがなのではないかとえられる。③このなを10のがいたとはとてもえられないですね。のえをらかのにもとづいたなものとしてべるのにう。2　…とかんがえられている　N／Na　とかんがえられている　A／V　とかんがえられている①にはのだとえられているが、にはがじないはいくらもある。②にははいないとえられていましたが、のでのがされました。にけれられているえをべるのにう。そのえがはしくない、あるいはするがあるということをうによくわれる。3　…ものとかんがえられる　Nであるものとかんがえられる　Naであるものとかんがえられる　A／V　ものとかんがえられる①はのからったものとえられる。②のののから、のはますますむものとえられる。のえを、さまざまなからきされるなものとしてべるときにう。やなど、かたいきことばでいられることがい。4　…ものとかんがえられている　Nであるものとかんがえられている　Naであるものとかんがえられている　A／V　ものとかんがえられている　ののは、にがじたことによるものとえられている。②のは、にしていくものとえられている。さまざまなによってなだとにめられているえをべるのにう。かたいきことばでいられることがい。(322)

### 【とき】

1　…とき　Nのとき　Naなとき　A－いとき　V－るとき①の、のさなにんでいた。②なには、どんなことをしてごしますか。③はのがいいは、をする。④ひまのあるには、たいていおがない。⑤ているにがありました。をすのをけて、それとにのやがすることをす。2　…たとき　N／Na　だったとき　A－かったとき　V－たとき①がだったは、こののもうまくっていたが、のになってから、にきはじめた。②だったは、そののべにもったものだ。③がまださかったは、いろいろがかった。④にいたは、いろいろしいをした。⑤ニューヨークでいていたに、とりった。をすのをけて、それとにしたのやをす。この、のにはをいることもできるが、にはないがある。（）がまださいは、いろいろがかった。（）と③をべると、をいた③には、しがをしているといったや、「はもうのとはう」というがあるのにし、をいた（）にはそのようなみがない。3　V－るとき①にるとき、ろからされてころんでしまった。②へいらっしゃるときは、もっておらせください。③へくときバスをっていった。④はをむとき、めがねをかけます。をすのをけて、そののわれるに、あるいはそれとしてのやがすることをす。①②が、③④がのである。4　V－たとき①をたときに、れにがついた。②アメリカヘったに、ののにめてもらった。③、とったときは「おはようございます」といます。④やがこったときには、エレベーターをしないでください。をすのタをけて、そののにのやがすることをす。(323)

### 【どき】

Nどき　R－どき①どきは、このりはサラリーマンでになる。②のは、どうもがよくない。③はじめじめして、カビがえやすい。④でもうけるには、いとりのタイミングにするセンスがだ。⑤のけには、ビルのエレベーターはをぐでになる。⑥おのとは、デパートのかきいれだ。そのようなことがこったり、われる、あるいはそれのんな、それをうのにふさわしいなどのをす。(324)

### 【ときく】とく

N／Na　だときく　A／V　ときく①ここははだったとく。②のは、のにはしないといている。③で、あのがをしたといた。「…とく／いている／いた」などがあり、そのようなことをえいていることをす。「とく」はきことばでしかいられず、マスの「ときます」はいられない。（）このあたりはだったときます。（）このあたりはだったといています。(324)

### 【ときたひには】

ややめかしいしことば。「…ときたら」のがふつうにわれる。1　Nときたひには①うちのときたひには、さえあればりしている。②うちのときたひには、　さえよければりにっている。なやをもったをにして、「まったくあきれてしまう」といったちをす。2　…ときたひには①で、しかもなしときたひには、になるのもはない。②にはで、もときたひには、するのもだ。③うだるようなさがいて、しかもときたひにはもいいたくなる。がではないなをすやをけ、このようなではこうなるのもといったをす。たいていマイナスをす。(324)

### 【ときたら】

1　Nときたら①うちのときたら、のうち3はで、になるとごろごろてばかりいる。②あそこののときたら、らかしでのみもない。あるやをとしてりげ、それについてしのをべるにいる。はしにとってなもので、それについてしがとりわけくじているやをす。たいてい「にになる／あきれてしまう」といったやをすがく。しことば。2　…ときたら①のにみのはしごときたら、がもつはずがない。②きでてがいいときたら、みんなにかれるのもはない。③なしときたら、やっぱりのがいいな。④ステーキときたらやっぱりでなくちゃ。なをもつや、をにげ、「このような・では、やっぱりこうなる（する）のがだ」といったをす。③④は、「NときたらN」というでわれて、「NにはNがあう」「NにはNがいい」という。(325)

### 【ときているから】

N／Na／A／V　ときているから①あのは、ネタがいいうえにいときているから、いつってものにができている。②でしかもときているから、のにでるのはではない。③がなくだくさんときているから、らしはではない。なをもつ、、をりげ、「これほど…のだからそれもだ」というふうに、がそのようなからののであることをべる。しことば。(325)

### 【ときとして】として

1　ときとして①なこのでも、としてがふることもある。②はとしてをることもある。「（いつもそうとはらないが）によってはそのようなこともある」といったにいる。ややきことば。2　ときとして…ない①このごろはとしてまるがない。②はばかりき、としてまるはなかった。してすごせるが「しのさえも…ない」ようなにいる。で、では「（いっとき）として…ない」のでいられる。(326)

### 【ときに】に

①に、ごのはおですか。②に、のはどうなりましたか。ので、までのとはのないしいをいすにいる。ややきことばないで、は「ところで」「さて」などをう。(326)

### 【ときには】には

①なだが、にはをいうこともある。②だってにはしくなることもある。③いつもるいだが、にのいこともある。④でも、にするもある。「いつもというわけではないがによっては」という。③④のように「は」はされることもある。(326)

### 【とこか】

1　とこか＜不定＞①このテレビ、どこかがこわれているんじゃないかな。②はどこかをさまよっているかもしれない。③どこかでおでもみませんか。④みにはどこかへかけるがありますか。⑤どこかからんのいているがこえてくる。⑥がいが、どこかいところでもあるのではないか。なあるをす。「が／を／から／で／に／へ」などのはにくが、「が」はよくされる。しことばでは「どっか」となることがい。なお、のようにをするは「どこか＋＋ところ」のようになる。（）どこかかなところでしましょう。（）かなどこかでしましょう。2　とこか＜不確か＞①あのは、どこかかわいいところがある。②にはどこかのにたところがある。③このあたりのには、どこかかしいをびこすものがある。どのがそうだということはできないが、そのようなところがあるという。(326)

### 【とことなく】

①はどことなくがある。②あのはどことなくをひきつけるをもっている。どことははっきりえないが、そのような・じをえるところがあるというをす。「どこかしら」「どこか」ともう。(327)

### 【ところ1】

1　Nのところ①のところはをっています。②のところは100ほどです。③このところいがいている。「」「げんざい」「この」など「」をすにいて、「、の、」といった、のをす。2　V－るところとなる①このスキャンダルは、からずのがるところとなるだろう。②らのはたちまちののるところとなった。うわさや、ニュースがにられるになるという。「るところとなる」のをとるのが。きことば。3　V－るところによると／よれば①くところによれば、あのはしたそうだ。②のすところによると、はするのようである。③のえるところによると、アフリカのはさらにしているらしい。「く」「す」「える」などのやのをけて、にくことがらがであることをす。には「らしい／そうだ／とのことだ」などをうことがい。ニュースなどでよくわれる。4　V－る／V－ているところのN①がるところのりでは、そのようなことはございません。②がすところののとは、のないすべてのがであるようなであった。のの。では「のすの」のように、ずしもこれをいるはないが、したはにこえる。きことば。5　V－るところまでV①ちるところまでちてしまった。②とにかく、けるところまでってみよう。③にやれるところまでやってみてください。にじがいられ、・が・にるというをす。②③のようにをす「V－れる」をったは、なりそのをうというになる。6　V－ているところをみると①なをしているところをみると、まだのことをらされてないのだろう。②のがしているところをると、くておいしいのようだ。のをにしがをべるにいる。には「らしい／ようだ／にちがいない」などがわれることがい。「…ところから」や「…ところからみて」というがいられることもある。（）にっているところから、のちだとわれる。(327)

### 【ところ2】

1　V－たところ＜順接＞①においしたところ、のおをいただいた。②のにいわせたところ、いているとのことだ。③ホテルにしたところ、そのようなのはまっていないそうだ。④にってみたところが、はもていなかった。をすのタにいて、にくことがらのや、のきっかけをす。にくることがらにはなはなく「…したら、たまたま／そうであった」というである。にくことがらはのをきっかけにしがしたで、すでにしているのがいられる。④のように「V－たところが」ので「が」をうこともある。そのは、がにするであることがい。2　V－たところが＜逆接＞①のつもりでったところが、かえっでまれてしまった。②いおをしてったところが、すぐれてしまった。③がわっていでけつけてみたところが、はもうほとんどわってしまっていた。「のに」でいかえられるなで、が・にしたものであることをす。のとなり「が」はされないのがである。(328)

### 【どころ】

1　…どころか　N／Na（な）どころか　A－いどころか　V－るどころか①どころか、ぴんぴんしている。②A：あの、まだでしょう。B：どころか、が3もいますよ。③はかなどころか、すごいおしゃべりだ。④A：そちらはしくなりましたか。B：しいどころか、30をえるさがいていますよ。⑤はまるどころか、ますますしくなるだった。⑥このみはゆっくりむどころか、にわれどおしだった。、などにく。ナのは、③のようにに「な」をうこともあるがも。のでべられたこととはであるようながろにき、し、あるいはきの・をからくつがえすをべるにいる。　②をにとれば、きが「だ」とっているにして、に「でない」ことをうのではなく、は「が3もいる」というをえ、「だ」とっているきのをからするようなである。2　…どころか…ない　…どころか…さえ（も）…ない　…どころか…も…ない　…どころか…だって…ない①ののには、どころかのさえもうまくけないがいる。②でをしてしまい、ビころか、にもれなかった。③のまでったが、をするどころかもせてくれなかった。④A：おですか。B：などころか、をするさえありませんよ。⑤おのようなには、1どころか1だってしてやるはない。、ともの1にずるである。では「さえ（も）／も／だって…ない」のようながいられ、なやがたされないばかりでなく、それよりずっとだったり、いのさえもたされないということをす。　①のでえば、のであれば、ではができるはずだが、それよりしいのでさえまともにできないほど、がないがいるというである。3　…どころではない　Nどころではない　V－ているどころではない①この1かはがき、どころではなかった。②こうがくてはどころではない。③がっていて、をんでいるどころではないんです。④A：いかがですか。B：がたまっていて、それどころではないんです。や、をすにいて、「そのようなができる・ではない」というをす。④のようにのを「それ」でうけることもある。④は「をんでいるどころではない」といういかえがである。4　Nところのはなしではない　Nどころのさわぎではない①のをもかかえ、どころのではありません。②こうしくては、のんびりりどころのではない。③のでバカンスどころのさわぎではなくなった。やをすについて、3とのをす。「そんななことをっているではない」といったみがある。(329)

### 【ところが】

1　ところが＜反予測＞①でははになるとっていた。ところが、しっただけで、はらなかった。②ダイエットをめて3になる。ところが、ったは、わずか1キロだけだ。③いつもは8ごろにく。ところが、はにきまれ、1れでした。④はなである。ところがは（だい）のいで、をにできるかどうかも（あや）ぶまれている。⑤A：みはゆっくりされているんでしょうね。B：ところが、めりがあってそうもしていられないんです。⑥A：のパーティーにはいらしてくださいね。B：ところが、そのにがってしまったんです。のからにされたり、されることにしたり、いうのがくにいられる。また、③④のようにつのがにつにもいられる。⑤⑥のようなでは、「あなたはそうおえでしょうが、はそれとう」というようなことをきにえるにいられる。つまり、のやとのいいをすである。いずれのものにはのをすがいられる。がまっていない、、、などのはいることができない。のはそのためにとなる。（）はかなりしそうだ。ところが、してみるつもりだ（）／してみたい（）／れ（）／ひょっとしたらかるかもしれない（）。2　ところが＜発見＞①いでをた。ところが、でをれていることにがつき、あわててきした。②のにした。ところが、1からにってだという。にべたやりきからはしにくいや、たなのがこり、それをだとしがけめるようなにいられる。はしがそこでめてするようなたなで、にべたからにされることというようなをもつものである。　このの「ところが」は、「しかし、けれども、だが」などとは、きかえられないのがで、にきかえられたでも、のをす。(331)

### 【ところだ】

1　Vところだ＜事態の局面＞にいて・やがどのようなのにあるかをするようなにいる。「ところだった」のは、においてそのようなにあったということをす。「ところだ」はやにはなりにくい。また、にくにはがわれないのが。a　V－たところだ①ってきたところです。②をえ、したところです。③したら、あいにくちょっとにかけたところだった。・がその「」のにあることをす。「、さっき、ちょっと」などの、のをすとにいられることがい。b　V－ているところだ①A：もしもし、いますか。B：おにっているところなんです。②ただをべているところですので、もうおちください。③ふすまをけると、はをけているところだった。がその「」のにあることをす。c　V－ていたところだ①いいにをくれました。もちょうどあなたにしようとっていたところなんです。②いがけなくものチャンスがいんできた。そのころは、のがめられずいろいろいんでいたところだった。からのすにるまでそのようながいていたということをす。やをするようながく、そのにたな・がきたようなによくいられる。d　V－るところだ①これからをるところですから、30ほどしたらくといます。②はびつところだ。③A：ごもうべた？B：ううん、これからべるところ。④にってると、はいにけるところだった。やがその「」のにあることをす。「ちょうど、、これから」などのがいられることもある。2　Vところだ＜反事実＞　「もしがっていればこうであるはずだ」というにすることがらをす。に「たら／なら／ば」などのをうことがい。a　…たらVところだ①だったらそんななをするは、されているところだ。②がそのことをったらするところだ。③がおだったら、のようなにはにでもべているところでしょう。④らせていただかなければ、とっくにあきらめていたところです。「…ば」「…たら」などのをいの、タをけ、はこれとはなるが、もしそのようなだったらしたはずのをしてべる。①のでえば「だったらされているはずだ」がのではそのようなことはないというをす。b　…ところだった　V－るところだった　V－ていたところだった①もしがつくのがかったら、になるところだった。②あっ、あなたにながあるのをいしました。うっかりれるところでした。③ありがとうございます。していただかなければれていたところでした。がなればこっていたはずのがそののところでけられたというをす。「…ば」「…たら」などのをうことがい。まできていたというをめるときは「もうすこしで…ところだった」のようにう。c　…なら（ば）…ところ　だが／を①ならただではすまないところだが、だけはしてやろう。②ならばおいすべきところですが、にてします。③はどおりのところを、おさんにりに1きになっております。④いつもなら1でけるところを、はがあって3もかかった。「／／ならば」などのをい、はこうなのだが、がそれとはなりだというをす。(331)

### 【ところで】

1　ところで①A：おそうですね。B：おかげさまで。A：ところで、このはさんがになさったそうで、おめでとうございます。②A：やっとみだね。ところで、のみはどうするの。B：のをめるつもり。③はおれでした。ところで、のそばにしいさんができたんですけど、ってみませんか。④のはこれまでです。ところで、をかけませんが、どうしているかっているいますか。これまでのとはのものにをしたり、いまのにすることがらをけえたり、させてべるようなにいる。2　V－たところで＜区切りの時点＞①ののをいたところで、をった。②のりがいたところで、わることにしましょう。③ぎでり、びったところでのドアがまった。④ようやくにしがつくようになったところで、はれてしまった。の・がわりりがついたで、の・がこる（あるいはこす）というをす。3　V－たところで＜逆接＞　a　V－たところで…ない①いくらんだところで、あのはきけてはくれないだろう。②そんなにしんだところで、んだがってるわけではない。③になっていだところで、だ（＝にわない）。④がしぐらいれたところではない（＝だ）。⑤なりですかられたところでれるはありません。のタにいて、そのようなをしてもするがられないことをす。のはのナイや、「だ／だ」というようななやをすがいられる（①～③）。また、④⑤のように「…しても／はない」というなをすもある。これはのがしてものにはがばないというである。「たとえ」「どんなに」「いくら」のようなや「」（：、、）をうこともある。b　V－たところで①うちのはしたところでどまりだろう。②どんなにれたところで、せいぜい5、6だといます。③にられたところで、のあるものはぐらいしかない。にないをすをい、「にそのようなことがこったでも、その・・はたいしたものではない」といったをす。(333)

### 【ところに】

V－ている／V－た　ところに①けようとしたところにがかかってきた。②ようやくするにがまとまったところへわぬがった。③をなくしてっているところにりいがりかかり、までたどりくことができた。「…ところに／ところへ」で、「－している／したときに」の。あるにおけるを・させるようながこることをすにいる。たいていは、①②のようにものごとのを・するようなのことがいが、③のようにをよいにえるようなもある。(334)

### 【ところを】

1　Vところを…V①おさんはがんでいるところをのからていた。②こっそりタバコをっているところをにつかった。③をいているところをにびめられた。④はからおをみそうとしているところをでされた。⑤がぐっすりんだところをのれがった。⑥あやうくにわれかけたところをらぬにけてもらった。にをい、のによってされているのにして、なきかけをえるようながにくことをす。のとしては「る」「つける」「つかる」「する」といった、やののや、「びめる」「まえる」「まる」「う」「ける」など、・・やといったのものがいられる。これらはの・のをめたりさえぎったりするのをもつものである。2　…ところ（を）　Nのところ（を）　Aところ（を）　R－ちゅうのところ（を）①おしみのところをですが、ちょっとおをできないでしょうか。②ごのところ、よくきてくださいました。③おしいところをしありませんが、ちょっとおいたします。④おりみのところをします。⑤おみのところをおしてすみませんでした。⑥しいことはのうえですが、そこのところをちょっとしていていただけないでしょうか。⑦A：ちょっとしくてB：そこんところをとかよろしくおいしますよ。にをったり、をかけたりするようなに、のをするとしていられる。きにわれることがく、やおわび、などのがにく。⑥⑦のようにのことがらをでけて「そこのところ」のようなでいられることもある。(335)

### 【とされている】

①で、きをすのはのひとつとされている。②ののとして、のオゾンのがきくかかわっているとされている。③チョムスキーのでは、はがまれつきもっているとされている。④はをすものとされ、されていた。「…とえられている／なされている」というをす。のは「だ」がかれ「Nとされている」となることがい。、やなど、まったでいられる。(335)

### 【としたら】

「と」に「したら」がついたもの。「それがだとえた」「・するとえた」「このような・をふまえると」のようなをす。「そのようにえた」というのをうもので、ほとんどの、の「たら」ではきかえられない。1　…としたら＜仮定条件＞　N／Na　だとしたら　A／V　としたら①をてるとしたら、きいがいい。②もし1のくじがあたったとしたら、をおう。③にあなたがっていることがだとしたら、はにをついていることになる。④いらっしゃるとしたらごろになりますか。⑤があるとしたら、ではなくあなたのです。「にそれがだとえれば／それが・するようなは」というをす。にはしの、やのがく。「に／もし」をうこともある。にやをすがくは「としたら」はえるが、「とすると」「とすれば」はである。（）くじがあたった｛とすると／とすれば｝をおう。2　…としたら＜確定条件＞　N／Na（なの）だとしたら　A／V　（の）だとしたら①これだけってもないのだとしたら、はもうないでしょう。②A：はそのことをにもしていません。B：あなたがしてないのだとしたら、がもらしたのだろう。やからのにづき、「このような・をふまえれば」といったをす。「…のだとしたら」のでわれることがい。このでは「かりに／もし」はえない。3　（そう）だとしたら①A：はてだって。B：だとしたら、のにってくしかないわね。②A：は1れのになったそうですよ。B：そうだとしたら、こんなにいでくるんじゃなかった。③のとのがなるらしい。だとしたら、ではながになる。のやのをけて、「そのような／をふまえれば」「それがなら」というをす。(336)

### 【として】

1　Nとして①として、このでしている。②のったはとしてずかしくう。③がこんなひどいにあわされては、としてっているわけにはいかない。④はのとしてより、むしろとしてのがよくられている。⑤としてをしている。⑥のとしてにした。⑦をとしてする。⑧はくからとしてがあるところだ。⑨としてはいをているも、としてはである。⑩ののはプロのコックとしてもにするほどのものだ。にして・・・などをす。2　Nとしては⇾【としては】3　Nとしても①としても、このにしてはしております。②としても、のをするわけにはいかないだろう。③といたしましても、こののはににっております。やをすにいて、「その、からも」というをす。③のようになをとることもある。「としては」とのいは、「としても」は、にもの・につやがあるというみがあるである。⇾【としても】4　NとしてのN①としてではなく、のとしてのからしたいとう。②にもとしてのがあるはずです。③としてのをくじ、りたいといます。「Nとして」がをする。(337)

### 【として…ない】

最小限の数量＋として…ない①がまって、としてのまるはない。②では、としてのいくをいたはなかった。③ばかりで、つとしてがえそうなはたらない。④だれとして、のをしてくれるはいなかった。「」「（いっとき）」「（だれ）」「（）つ」などののをす「」のくをけ、にのをって「…ない」というをす。「なに」「だれ」のようなをうは「として」をくことができる。（）だれ、のをしてくれるはいなかった。ややきことばなで、しことばで「も…ない」のようないが。(338)

### 【としては】

「として」に「は」のついたものだが、のでは、「は」はされない。1　Nとしては＜立場・観点＞①としては、するにがなかったのでしょう。②といたしましては、ごにしかねます。③さんとしては、ああとしかえようがなかったのでしょう。④としては、にをするがある。やをすにいて、「その・からえば／えると」というをす。「…としましては／いたしましては」のように、ながいられることもある。2　Nとしては＜平均値とのずれ＞①は、としてはのいほうです。②100キロのはのだったらずいぶんいとうが、りとしてはむしろいほうである。③をてすぐにできるは、としてはなにる。④ 2000 というのはとしてはかなりがさい。やをすにいて、そのするグループの・とべた、それからはずれたやをもっていることをべるにいる。「…にしては」といかえられる。(338)

### 【としても】

1　Nとしても⇾【として】32…としても　N／Na（だ）としても　A／V　としても①のっていることがだとしても、がなければじるわけにはいかない。②たとえしてくれるがもいないとしても、のをまでするつもりだ。③するとしても、です。④からタクシーにったとしても、にはにいそうもない。⑤でバスがれたとしても、ぐらいしてくるはずだ。⑥さんのがなかったとしても、やっぱりをえていただろう。⑦にでわなかったとしても、やっぱりをさぼってにっただろう。「XとしてもY」ので、「にXがであっても／していてもYのやににかない」というをす。Yは、Xから・されることにしたり、はずれたことがらをす。Xがのは、④～⑦のように「V－たとしても」のようにタをけるがいが、③のように「V－るとしても」もわれる。③は「にするようなことがじる」というで、YはXがするなをしている。これにして「V－たとしても」は、「Xのがしたでも」というで、XはYにしてしていることがらをす。④のでえば「タクシーにったでもにわないというにわるだろう」というのである。⑥⑦はXがにすることがらをすで、「はさんのがあったが、それがなかったでも」「はにったが、わなかったでも」、Yというはしていただろうということをべる。3　…はいいとしても①はいいとしても、がしてくれないだろう。②をえたのはいいとしても、すぐにしなかったことがだ。③りたのはいいとしても、をれてたのはよくない。④あのホテルは、はいいとしても、のがよくない。やをけ、「XはいいとしてもY」のでいられる。Yには「よくない」などのマイナスのがき、「Xについてはいいとえてもいいが、Yについてはそうはえない」というをす。つのことがらをさせ、Xはされるにあるが、Yはそのにないということをすい。(339)

### 【とする1】

①ぎりぎりでめりににい、ほっとした。②はしのもじっとしていない。③をわれてもとしている。④ぽんやり（と）していたががつにつれてだんだんはっきり（と）してきた。⑤のにしとしたでした。⑥もっときちんとしたをしなさい。⑦ののにはっとしてがめた。⑧をわれても、としてたばこをかしている。⑨はきっとして、をにらみつけた。⑩からのは、けたもとしてりいている。に「と」のくに「する」がいて、そういう・であるということをす。④の「ぽんやり」「はっきり」のように「と」がつかなくてもとしてえるのは、「と」をすることができる。⑦～⑨では「して」をすることができる。そのの「ちゃんと／ゆったりと／かっかと／と／と／とする」など。(340)

### 【とする2】

N／Na　だとする　A／V　とする　1　とする＜仮定＞①に3のくじがあなたにたったとします。あなたは、それでをしますか。②、でとのがこったとしよう。そのはとはべものにならないものになるだろう。③えば50るとして、はいくらぐらいにすればよいでしょうか。④それはそうとして、はどうしたらよいでしょうか。「かりに…とえる」というで、がどうであるかということはにして、とりあえず・のでのことがらとしてをする。かりのものとしてするというしのなのがい。2　…とする＜見なし＞　ニュースやのなど、かたいでいられる。a　…とする　N／Na（だ）とする　A／V　とする①ったうえでの（だ）として、のはわれないことになった。②のがわれたがあるにもかかわらず、としてけられた。③ははにあるとし、にをうようじた。④のでははどちらかのをばなければならないとされている。「…となす」「…とめる」というをす。のあとの「だ」はされることがい。b　…こととする「…となす」「…とする」「…とめる」というをす。①≪≫をするは、ににけをすることとする。②こののはぶべきこととしてけめられている。「…とめる」「…とする」というをす。c　…ものとする①をわないはしているものとする。②1たってもおがないはごなさったものとしています。「…となす」「…とする」というをす。3　V－ようとする①はをらせようとしている。②おにろうとしたところに、がかかってきた。⇾【よう2】84　NをNとする①はのきをとしている。②はをとしている。③このでは60をとする。④ははのとされていたが、このはのもいるそうだ。⑤はをとしてきた。「…を…のようになす／える／る」というをす。のやをにしたり、をとしてめたり、ものごとをなるものにてたりするといったなをす。①～④は「Nにする」ともいかえられるが、⑤のようななのはいかえられない。(340)

### 【とすると】

「と」に「すると」がついたもので、をけ、「それがだとえたは」「するは」「このような・をふまえると」というをす。にはそのようにえたにりつのがく。「そのようにえた」というののをうもので、このようなはの「と」にはない。したがって「と」とはほとんどのきかえることができない。1　…とすると＜仮定条件＞　N／Na　だとすると　A／V　とすると①にるとすると、どのくらいおがなのだろうか。②もし、もがらないとすると、になるのはけられないだろう。③にがっていることがだとすると、はのをしていることになる。かどうか、あるいはするかどうかはからないが、「かりにだ／するとえたは」というをす。「かりに／もし」をうこともある。2　…とすると＜確定条件＞　N／Na　だとすると　A／V　とすると①1ってまだのもないとすると、でにでもあったのかもしれない。②A：はから2になります。B：2だとすると、のうちになをりておかなければならないな。やからいたにづいて、「このような・をふまえると」といったをす。このでは「かりに／もし」はつかない。3　（だ）とすると①A：の2のはよりもいそうですよ。B：とすると、のもくなるでしょうね。②で、、はのみだという。だとすると、はするだろう。のやのをけて「このような／をふまえると」というをす。(342)

### 【とすれば1】

Nとすれば①とすればをおろそかにするにはもいだろうとう。②のとすれば、そうにめるわけにはいかないのです。③とすれば、よくできるにがくのはなことだとう。をすをけて、「そののかられば／えれば」というをす。ややきことば。しことばでは「にしたら／にしてみれば」をよくう。(342)

### 【とすれば2】

の「と」に「すれば」がついたもの。をけ、「それがだとえれば」「するは」「このような・をふまえれば」というをす。「そのようにえた」というしののをうもの。このようなはの「ば」にはないため、ほとんどの、「ば」できかえることはできない。1　とすれば＜仮定条件＞　N／Na　だとすれば　A／V　とすれば①ぬとすれば10ののがいはずだ。②はするとすれば、のになるでしょう。③に20るとすれば、このではちょっとすぎるだろう。④このにするがいるとすれば、それはなであるがい。それがかどうか、あるいはするかどうかはからないが「かりにそれがだとえた／それが・するようなは」というのをす。「かりに／もし」のようなをうこともある。には「だろう」「はずだ」のようなしのをすがいられることがい。2　…とすれば＜確定条件＞　N／Na　だとすれば　A／V　とすれば①これだけってもないとすれば、もともとるがなかったんじゃないだろうか。②のがにられていたとすれば、のだれかがもらしたことになる。③A：このにはとっていることがかっています。B：そうか。にアリバイがあるとすれば、では、はなのだろう。やからので、それがであることがたにかったようなに、「このような・をふまえれば／それにづいてすれば」というをす。ろにはしのをすがいられる。このは「かりに／もし」はつかない。3　（だ）とすれば①A：にしてももないんですよ。B：だとすれば、もうこちらにかっているということじゃないですか。②あのはとだったことがされた。とすれば、にはアリバイがあるということになる。のやのをけるで、「それがなら／しいとすると」というをす。はの2とじ。ややかたいいで、のでは「だったら、そうなら」などがよくわれる。4　NをNとすれば　NがNだとすれば①テレビがおののものとすれば、ラジオはのものである。②がタイプだとすれば、はタイプのである。つのものをさせるで、「について…のようにするとすれば、のものは…のようにできる」といったの。「がタイプなら（ば）、はタイプだ。」のように、「NがNなら（ば）」でいかえることができる。こので「とすると」「としたら」がまったくえないわけではないが、「なら」か「とすれば」がわれることがい。(343)

### 【とたん】

1　V－たとたん（に）①ドアをけたとたん、がびんできた。②になったとたんに、はなをとるようになった。③のベルがったとたんにががしくなった。④をしたとたん、のけいれんはおさまった。のタをけ、のやがこるとすぐに、のやがこるということをす。の・をしがそのでたにいたようなにいられるため、「だ」というニュアンスをうことがい。したがって、しのなをすがにるはいることができず、わりに「とすぐに／やいなや」などがいられる。（）はにったとたん、おにった。（）はにるとすぐにおにった。2　そのとたん（に）①だちと30ほどして、をいた。そのとたんにびのベルがりした。②のがからをした。そのとたん、でちえていたたちのフラッシュのシャワーがをおそった。ののをけて、「そのに」「するとすぐに」というをす。3　とたんにV①がにくなったとったら、にのがりだした。②がちたら、にくなった。③はゆっくりときした。とたんにのからがあふれした。「に」「たちまち」というをす。このは「に」をできない。(344)

### 【とちがって】

Nと（は）ちがって　Naなのと（は）ちがって　A／V　のと（は）ちがって①はなとちがって、やせていてもい。②はとちがって、をもっている。③でのは、でするのとちがって、わぬをすることがある。④にのでるのは、からくのとちがってなをけるものだ。「…となって」という。なるをもつものをとしてべるにいる。「…とちがい」のでいられることもある。（）でいていたのとはちがい、にたらなだった。(345)

### 【とちゅう】

1　とちゅうで①いつものにをたが、でれにづいてきした。②やりかけたはでげしてはいけないよ。③のはでれている。④このはできまりになっている。やの「で」ので、ものごとがまでわらないうちに、されたり、のかがこったりすることをすにいる。この「で」はできない。2　…とちゅう（で／に）　Nのとちゅう（で／に）　V－るとちゅう（で／に）①の、がりだした。②いので、にがくなってれてしまった。③いにくで、ばったりのにった。④にる、にちった。⑤にくにがあるので、そこでこのをして。3　…とちゅう（は）①にる、ずっとこのをんでいた。②いている、にわれたことばがをれなかった。③のはってばかりいた。④のはのをすることにしている。のをすやをけて、そのずっとのやがくにいる。(345)

### 【どちらかというと】

①はどちらかというと、でするのがである。②このはどちらかというとけで、のはあまりたらない。③あのは、どちらかといえば、というよりビジネスマンタイプである。④もくないが、どちらかというとはのがきだ。⑤のは、どちらかといえばよりのほうがよくしてもよいがある。「としては」「じて」という。やの・についてする、としてはそのような・がめられるといったをすのにう。「どちらかといえば」もほぼ。(346)

### 【どちらかといえば】

⇾【どちらかというと】

### 【とて】

1　Nとて（も）①とてしいちはとじである。②このにしては、のとてもはまぬかれない。③はとて、にでいるわけにはいかない。④これとても、になというわけではない。にやなどをすにいて、「…であっても」「それについてもとに」のをす。ののものとした、それについてもじことがえるということをくするにいる。ややめかしいいで、しことばでは「だって」のようないのほうがよくわれる。2　…からとて　N／Na　だからとて　A／Vからとて①だからとて、でむのはけしからん。②にがもてないからとて、をうとしては、にめるわけにはいかないのである。「それだけので」というで、あとにべるようなをすことはできないということをべるのにいる。「からといって」の。3　…とて　Nだとて　V一たとて①いくらかだとて、そのくらいのことはわきまえていてもよさそうなものだが。②たとえだとてはむわけにはいくまい。③いくらんだとて、きれてはもらえまい。④どんなにしたとて、われたものはびにることはないのである。「…でも」「…としても／としたって」「…たところで」などのない。しことばではあまりいられない。「いくら」「どんなに」「たとえ」などをうことがい。(346)

### 【とても】

1　とても①あのはとてもかった。②のはとてもよくく。がはなはだしいことをす。たいへん、ひじょうに。2　とても…ない①こんなしいはとてもにはけません。②にこんなにたくさんのはとてもえられません。③あのしさはとてもではできない。どのようなをくしてもだ、できないというしのなをす。きことばでは「とうてい…ない」といかえられる。(347)

### 【とでもいう】

①のしみは、のをするびとでもいおうか。②シルクのとしてのらしさは、やのにするなバランスにあるとでもいったらよいだろうか。③のきいたからにたのじは、まるでしにったじとでもいえようか。ものごとの・をのにたとえてするい。「たとえてえば…のようにえるのではないか」というをす。「…とでもいおうか」「…とでもいえよう」「…とでもいってよいだろう」などのでわれる。きことば。(347)

### 【とでもいうべき】

NとでもいうべきN①そこはのパリとでもいうべきなのあるである。②のモハメッド・アリとでもいうべきボクサーがれた。③はのとでもいうべきである。な。よくられたをあげて、このようにたとえるのがふさわしいというちをす。「…ともいうべき」とうこともある。(348)

### 【とともに】

1　Nとともに①とともににんでいる。②とともにせなをんできた。③とともにのにめている。やをすをけて、それと「いっしょに」「で／して」といったをす。きことば。2　…とともに　Nとともに　V－るとともに①テレビのとともに、はした。②ののとともに、のもかになった。③のとともにがすることがある。④をとるとともにがえてきた。⑤≪スピーチ≫、のをるとともに、にするのにするでございます。・をすやをけて、の・にじての・がこるというや、つのことがにこるというをす。きことば。「…につれて」「…とどうじに」。(348)

### 【となく】

1　なん＋助数詞＋となく①のには、ながとなくっている。②はにはすでにとなくしたをもっている。③のベンチにはいカップルがとなくけてをりっている。「（なん）」「（いく）」などのをすことばに「…」「…」などのがついたものをけ、そのがかなりいことをす。きことばで、しことばでは、「も」「みも」のようなのほうがよくわれる。2　ひるとなくよるとなく①のるところで、となくとなくながしている。②はとなくとなくののでしくらしている。「もも」すなわち「」というをす。きことば。(348)

### 【となったら】

やをけ、「…ような・になったら」といったや「そのことがになったら」といったをす。・が「そのようなことになった」のように、にそうなるといったがい。「となると」「となれば」ともう。1　…となったら　N／Na（だ）となったら　A／V　となったら①もし、のをてるとなったら、からのをしなければならない。②きけるがもいないとなったら、がやるしかない。③がすでにのとしてしまったとなったら、もうめるしかない。④A：がになったんですよ。B：そうですか。でするとなったら、おさんののことなど、いろいろですね。をけ、「…のようなこと・がこったは」というをす。かどうかがのなことがらと、であることがたにかったようなことがらのどちらにもいられるが、どちらかはによってまる。えば②は、「にそのような」と「すでにがらかになった」のどちらでもありえる。なことがらのは「かりに／もし」をうことがある。④はのをけるで、「そうなったら」でいかえることができる。2　いざとなったら①いざとなったらがをとります。②いざとなったら、のをめてものやりたいにむつもりだ。「するにあたってかとなるようながこったようなには」というをす。にはのがいられることがい。この、「となれば」とはいかえられるが、「となると」はえない。3　N（のこと）となったら①となったらここののにるはいないそうだ。②ののこととなったら、はでもしける。をけそれをとしてりげるのにう。「そのことについては」「それがになったら」などのをす。(349)

### 【となっては】

1　いまとなっては①となっては、ももいすことができない。②てがわってしまったとなっては、じたばたしてもしかたがない。③はずいぶんいいをしたものだが、となっては、それもかしくいされる。「いろいろなをたにおいては」というをす。ろには「それもだ／もっともだ」といったのがくことがい。①②のように「できない」「しかたがない」といったマイナスのがくことがいが、③のように、なのこともある。2　…となっては　N／Na（だ）となっては　A／V　となっては①だけでへくとなっては、としてはちょっとになる。②がここまでんだとなっては、もうどうすることもできない。③もきけてくれないとなっては、でやるしかない。をけて、「…のようなになったは」のをす。すでにしているをすことがく、ろは、そのようなにりつようなしのやをす。「だ」「しかたがない」のようなマイナスをすがい。(350)

### 【となる】

N／Na　となる①めてまれのがアメリカのとなった。②のはではのをけれたとなっている。⇾【なる】5(350)

### 【となると】

1　となると①A：はごでされました。B：となると、しばらくはということになりますね。②によればのはになるとのことだ。となると、ののや、のがされる。にいて、「そのようなをふまえると」というをす。にはそのでしがたにったことがらや、ののがべられ、ではそのようなにづいてそこからしがきしたがされる。「だとなると／そうだとなると」のようなをとることもある。2　…となると　N／Na（だ）となると　A／V　となると①にむとなるとにおがかかるだろう。②は、するまではがかかるが、やるとなるとするのはい。③いざ、にくとなると、のがだ。④に、このままがくとなるとをしなければならなくなる。⑤このになってもっていないとなると、かのにきまれているがある。⑥にされたがのものとするとなると、がであるがい。⑦これほどのがいとなると、はかなりということになる。⑧がそうっているとなると、はほとんどでしょう。をけて、「…のようなは」「…のようなになったは」というをす。なをうと、なをうがあるが、どちらのかはによる。なことがらには「もし／かりに」がいられることがある。3　いざとなると①はのだが、いざとなるとになるものだ。②スピーチはをもんでしてきたが、いざとなるとあがってしまいうまくしゃべれなかった。「にするは」というの。ろにはそのようなではにそうなってしまうといったのがくことがい。4　N（のこと）となると①のスキャンダルとなると、マスコミはになってする。②のこととなるとはにになる。をけ、「そのことが／になるときは」というをす。ろには、そのことがになるととはうをとるといったをすがく。5　…かとなると①どうすればこのをできるかとなると、にはえられない。②にだれがそのなにあたるかとなると、なはもいない。をけて、「…のことがになると」というをす。ろにはそれにする・がだ、だというなのがく。6　Nともなると⇾【ともなると】(350)

### 【となれば】

1　…となれば　N／Na（だ）となれば　A／V　となれば①にむとなれば、やはりそののぐらいはしておいたほうがよい。②してからとするとなれば、のではすぎるだろう。③からいでってももうにわないとなれば、ってもしかたがない。④がったことがてだとなれば、はまんまとだまされていたことになる。をけて「…のようなは」「…のようなになったは」「…のようなをふまえると」などのをす。にはだといったのや、そのようなでとるべきのがく。なをうとなをうがあるが、どちらのかはによる。2　いざとなれば①ちのではりないかもしれないが、いざとなればクレジットカードをうことができる。②でするのはだが、いざとなれば、がけてくれるからだ。「にそのようなになった」というをす。ったになったでもだといったをすがい。「いざとなると」「いざとなったら」ともう。3　N（のこと）となれば①いつもはのないのもサッカーのこととなればにききとやいてくる。②となればもなはできない。をけて「そのことがになると」というで、それをとしてりげる。がそのことになったはとなるやいになるといったがく。4　…かとなれば①どうすればできるかとなれば、えはにはてこないものだ。②がどおりするかとなれば、ずしもそうとばかりはえない。をけて、「…のことが・となるは」といったをす。ろには、それにするやがだ、だといった、なのがく。「はするが、いざするかといえば」のように、のことがらとさせてさらになをりげるようなにいることがい。5　Nともなれば　⇾【ともなれば】(352)

### 【とにかく】

あることがらやについて、それはひとまずおいておいて、それよりのことがらやをさせてうことをすにいる。「ともかく」ともう。1　とにかく①あのはとにかくなです。②はがでをかけめぐります。③さんのしい、とにかくすごくきいなんですよ。④ののは、とにかくひどいです。「いろいろあるだろうが、まずよりも」というをす。にではないをすをい、「に／／すごく…だ」といったをするのにいる。しことば。2　とにかくV①うまくいくかかりませんが、とにかくやってみます。②とにかくわれたことだけはやっておきました。③おしいとはじますがとにかくおいでくださいますようおいいたします。④まだそろっていませんが、ですのでとにかくめることにしましょう。なをすをにい「ほかのはどうであれ、まずこのをして」というをす。しがのやをしたり、にをすようなにいる。3　Nはとにかく（として）①かけはとにかく、はよい。②はとにかくとして、るくていやりのあるいいです。③はとにかく、あなたはこのにしているんですか。④あいさつはとにかく、まずはにおりください。⑤A：はおでした。B：いいえ。それはとにかく、おいしたのはきけてくださいますか。をけて、それよりももっとなことや、にうべきことなどをさせてうにいる。では、⑤のように、「それはとにかく（として）」のようなででのをけ、それとなるのをちすようなにもいられる。(353)

### 【との】

1　…とのことだ①みなさんによろしくとのことでした。②になされたとのこと、まことにおめでとうございます。③はすこしれるので、をめておいてくれとのことでした。④そちらは、いがいているとのことですが、おわりありませんか。⑤あのも、かったにをち、6にするとのことだ。「…（だ）そうだ／ということだ」ので、からえいたことをうにいる。②⑤のように、「だ」がされたままがわることもある。「とのことだった／でした」のようにタにはなるが、にはならない。2　…とのN①からにはできないとのをけった。②から、するため、させてほしいとのがされている。③このについては、のにしてはどうかとののにした。④から、のにせよとのをけた。⑤は、をするためには、ののがだとのをべた。やのをすがをしているもので、まったでいられる。Nには、「、、、、、」などや、「、、え、」などにかかわるがいられる。ののやえについてうにいられ、しのえをすは、ののように「との」ではなく、「という」がいられるのがである。（）はをすべきだというをもっている。(353)

### 【とは】

1　…とは＜定義づけ＞①パソコンとは、でえるのコンピュータのことだ。②とはののことだ。③21のでめられるのとはどのようなものだろうか。④「」とは、どんなにもくにてはまるというだ。⑤にとってとはなのだろうか。をけて、そのや・がどのようなものかをべるにいる。「とは…ものだ」のようなでそのなをべたり、…とは…のことだ／だ」「…とは…ということだ／だ」のようなで、のやについてづけをうようなにいる。きことばないで、しことばでは「Nというのは」のが。2　…とは＜引用＞①A：さん、するそうですよ。B：えっ、するとは、するということですか。②≪ききをて≫「おになりました」とは、もうってこないということだろうか。③A：このお、なかったことにしてください。B：「なかったことにする」とはどういうことですか？④にかって「バカヤロー」とはだ。のやかれたなどのをけて、そのをかめたり、それにするしのをべたりするにいる。き、、りなどのちをうことがい。「とは」は「というのは」できかえられることがいが、④の「とはだ」のようなないではきかえられない。3　…とは＜驚き＞①で5もとは、まったくいた。②そろってをサボるとはあきれただ。③を2もたせておいて「すみません」のもないとはまったくなだ。④タクシーのにれたが、もどってくるとはいもよらないことでした。のにしたのき、をす。くだけたしことばでは「…なんて」のもよくわれる。のようにろのをすることもある。（）あのがこんなをつくとは。（）ベテランのがするとは。（）こともあろうに、のがこんなひどいりになろうとは。(354)

### 【とはいいながら】

1　…とはいいながら①かっているとはいいながら、やはりれはつらいものだ。②もうのこととはいいながら、なかなかあきらめられない。をけて、「そのことはめるけれども、しかし」というをす。2　とはいいながら①ぎたことはやんでもがない。とはいいながら、いすとついがてしまう。②をめるは、よりもおいのがである。とはいいながら、いざとなるとのや、などのことがになる。のをけて、「そのことはめるけれども、しかし」というをす。(355)

### 【とはいうものの】

①はにったとはいうものの、もうすっかりれてしまった。②はだった。とはいうものの、はほとんどしゃべれない。⇾【ものの】2⇾【ものの】3(356)

### 【とはいえ】

やをけ、「それはそうなのだが、しかし」といったをす。のことがらから・されることとがいうようなにいられる。きことば。「とはいいながら」「とはいうものの」「と（は）いっても」にいかえられる。1　…とはいえ　N／Na（だ）とはいえ　A／Vとはいえ①ののとはいえ、でのやのなどのでまだがっている。②がんだとはいえ、やはりにはをするというがっている。をけて、「それはそうなのだが、しかし」といったをす。のことがらから・されることとがいうようなにいられる。きことば。「とはいいながら」「とはいうものの」「と（は）いっても」にいかえられる。2　とはいえ①はなをして、にかっている。とはいえ、まだにするわけにはいかない。②のにはがくする。とはいえ、のありにのもある。のをけて、「それはそうなのだが、しかし」といったをす。のことがらから・されることとがいうようなにいられる。きことば。「とはいいながら」「とはいうものの」「と（は）いっても」にいかえられる。(356)

### 【とはいっても】

①めてをいた。とはいっても、ごくいものだけれど。②でねこんだとはいっても、をひいただけですよ。「といっても」とじ。⇾【といっても】1⇾【といっても】2(356)

### 【とはうってかわって】

Nとはうってかわって①はいとはうってかわって、とてもしくなった。②はのとはうってかわり、なビルがちんでいる。③はこれまでとはうってかわったように、なにてきた。「…とはうってかわって／うってかわり／うってかわったように」などので、のとまったくのにがらりとわるをす。ののように、「Nとは」なしで、にわれることもある。（）はうってかわったようにまりっていた。(356)

### 【とはかぎらない】

N／Na／A／V　とはかぎらない①をえているのはとはかぎらない。②なのならどれでもおもしろいとはかぎらない。③スーパーマンだからって、でもできるとはかぎらないよ。④ここのおもいつもおいしいとはかぎらないんですよ。⑤したからといってしないとはかぎらないのだから、をけるにこしたことはない。「…ということがいつもしいとはえない」というをす。にしいとめられることがらについて、もあるとうのにう。(357)

### 【とばかり】

1　…とばかり①がチャンスとばかり、チャンピオンはなをした。②はいつでもかかってこいとばかりにえた。③もうとるなとばかりにののでピシャッとをめた。④「どうだ、すごいだろう」とばかりに、しいをせびらかしている。をけて「まるで…とうかのように」というをす。がいかにもそのようなことをいたそうなにえるようなにいる。にはいやがだというのがく。きことばなで、「このとばかりにめむ／めかかる」「えいっとばかりにりつける／りかかる」などにわれることがい。2　…といわんばかり①おはっていろとわんばかりに、はをにらみつけた。②は、「おがやったんだろう」とわんばかりので、をした。をけて「まるで…とでもいそうなで」というをす。はの1とほぼである。(357)

### 【とはちがって】

⇾【とちがって】

### 【とみえて】

N／Na（だ）とみえて　A／V　とみえて　1　…とみえて①しいとみえて、いつしてもだ。②にがったとみえて、たまりができている。③かいいことがあったとみえて、からずっとにこにこしている。④のはとみえて、ドアのにのがたまっている。を・にされることをべるい。のにそののがて、ろのでその・がされる。②をにとってえば、ろの「たまりができている」というをにの「にがったようだ」というをべるいである。ろのには、しがにしたがべられる。2　…とみえる①のはやけにがいい。かいいことがあったとみえる。②をにったは、ってくるなりにじもってしまった。どうもだったとみえる。③にパソコンのいをしたが、ほかのにいているところをると、いただけではよくわからなかったとみえる。④は、にほめられたをうごとにせている。ほめられたことがよほどうれしかったとみえる。のしたことがらからしたことをべるいで、りのようにいる。いにはあまりわれない。(358)

### 【とも】

にいて、「ても」とのをす。のなので「ても」にべて、めかしいいである。1　…とも　A－くとも　A－かろうと（も）①さんのには、なくとも30はまるだろう。②どんなにしくとも、までめないでるつもりだ。③どんなにかろうと、しかろうとずやりげてみせます。イの「－く」、「かろう」のにく。しことばでは、「－くても」となるのがである。①は「そのようにもっても」のでをもるがく。「くとも10」「くとも30」「くとも5までに」などがのである。③のように、｢-かろうと｣が2りされるは「も」がされることがい。2　V－ようと（も）①たとえにされようと（も）、とするつもりだ。②たとえしようと（も）、やるとめたことはする。③どんながあろうと（も）、でけってせなをんでゆきたい。④がろうとがこうと、はしてまない。⇾【よう2】6d3　…であろうと（も）　N／Na　であろうと（も）①であろうとりであろうと、のもなしに、はをけてる。②たとえであろうとをぎたら、をけたほうがいい。③なであろうとも、いをてないこともある。「N／Naであっても」のややめかしいい。⇾【であろうと】1(358)

### 【ども1】

Nども①しありません。どものです。②どものでは、このはっておりません。③≪けんかのことば≫ども、みんなそろってかかってい。④はどものまりだ。としてをすにいて、であることをす。「…たち」とているが、についたは、のちをすため、「たち」よりもである。また、「たち」はきをむとまないがあるが、「ども」はきをまないしかない。③④のように、のについたは、そのをくだすをうことがい。このに「ども」「ども」など。(359)

### 【ども2】

V－ども①けどもけども、はく。②はすれども、はえず。③りいてれど、そこにはだれもいなかった。のバの「バ」をいたにいて、「V－ても」「Vけれども」というをす。えば①は「ってもっても」②は「はするけれども」という。①②ぼで、③はである。このようななや、「といえども」などのでいられるをいては、あまりわれない。(359)

### 【ともあろうものが】

Nともあろうものが①ともあろうものが、をけるとはいた。②ともあろうものが、をはたらくとはということだろう。③ともあろうものが、まれたのをにてるとは、まったくろしいだ。「それほどのが」という。・やをすをけて、にえて、そのようなのがうべきではないをったことをべるにいる。きやり、をうがく。「もの」のに「／」などをすことばがいられることもある。（）ともあろうがこのようなのをでうのだから、のモラルもしたものである。(360)

### 【ともいうべき】

⇾【とでもいうべき】

### 【ともかぎらない】

N／Na　ともかぎらない　Aともかぎらない　V－ないともかぎらない①A：をしてるんだけど、さんのなんか、きけてくれないよね？B：いてみたら？きけてくれないともらないよ。②はないとっていたが、まぐれなのことだから、ふらりとれないともかぎらない。③はにんだがいい。へたなにかかっては、をとさないともかぎらない。④のうことがしいとはらないし、にいてあることが、しいともらない。「…とはまっておらず、それとはのもある」という。くは、「V－ないともかぎらない」のでわれて、がいとえられるで、あえてがあることをべる。たに「とはかぎらない」がある。(360)

### 【ともかく】

1　Nはともかく（として）①かけはともかくはよい。②はともかく、にややがある。③さんはともかくとして、ごはとてもいいだ。④かいはともかくにれば、うまくったとえるのではなかろうか。⑤はともかくとして、ろう。「それはのからはずして」というをす。それよりもなこととしてのことがらをさせてべるにいる。「Nはとにかく（として）」ともう。2　ともかくV①でになるかもしれないが、ともかくってみよう。②ともかく、われたことだけはやっておきました。③ともかくってみないことにはいいかどうかはからない。④ともかくおさんにてもらったがよい。なをすをい、いろいろするよりも、まずはするというをす。「とにかく」ともう。(360)

### 【ともすると】

①ベテランでもともするといいばかりにがいってしまう。②このはにルーズで、ともするとに1もでれてる。③は、ともするとになりがちである。④は、ともするとのをきこしかねないをはらんでいる。かのきっかけでそういうことがこりやすいというをす。ましくないがこるようながく「…がちだ」「…かねない」などといっしょにわれることがい。「ともすれば」ともう。(361)

### 【ともなう】

⇾【にともなって】

### 【ともなく】

1　疑問詞＋（助詞）＋ともなく①どこからともなく、のいいりがってくる。②くる、はどこへともなくちってった。③からともなくがこり、やがてはのにまれた。④はくまでいでいたが、いつともなくそれぞれのにっていった。⑤は、どちらからともなくりりくきあった。「どこ、いつ、だれ、どちら」などのをけて、、、、などの、「どのかははできないが」というをす。がいられるは、のにく。2　V－るともなく①どこをめるともなく、ぼんやりくをつめている。②はにうともなく「もうか」とつぶやいた。③をえるともなく、いにふけっていた。「る、す、う、える」のような、のなをすをけて、そのがはっきりしたやなしにわれているをす。そのに「、どこ」などのをうことがい。(361)

### 【ともなって】

⇾【にともない】⇾【にともなって】

### 【ともなると】

N／V　ともなると①いつもはきのだが、ともなると、までている。②ともなると、のようななはなくなる。③をさせるともなると、のをしなければならない。⇾【ともなれば】(362)

### 【ともなれば】

Nともなれば　Vともなれば①9ともなれば、のさはなくなりごしやすくなる。②も10ともなればもうしかりがよくてもいいはずだ。③ともなればジーパンではまずいだろう。④ともなればしてはいられない。⑤にするともなれば、までのようにのんびりにちんではいられなくなる。や、、などのやをけて、が「このようなものにったは」というをす。ろには、がすればそれにじてそうなるはずだといったをすがく。「ともなると」ともう。(362)

### 【ともに】

⇾【とともに】

### 【ともよい】

⇾【なくともよい】

### 【とやら】

1　Nとやら①のさんとやらとは、うまくいっていますか。②が「ムサカ」とやらいうギリシャをってくれました。「…とかいう」というで、にはえていないびなどのにつけている。①は「とやら」ににがついたものだが、これは「とやらいう」の「いう」のがされたものとえられる。2　…とやら①のをて、がびっくりしたをしていたとやら。②あのはして、でくらしているとやら。からえいたことがらのにいて、「にではないがそのようにいている」というをす。「…とかいている」「とのことだ」「そうだ」などとのをもつが、「とやら」はしのがで、あまりなではないというがい。のしことばではほとんどいられない。(362)

### 【とりわけ】

①は3ともがよいが、はとりわけだ。②のか、のはとりわけのがい。③のはこれまでのでもとりわけだ。④どのもあまりがよくないが、とりわけがひどい。どれをてもではないが、のものとべてにっているものをりててうにいる。プラス・マイナスのどちらにもできる。「に、ことに、ことのほか」などといかえられる。(362)

### 【とわず】

⇾【をとわず】

### 【とんだ】

とんだN①あなたがしたなどと、とんだいいをしていました。②A：ので、にってしまったんですよ。B：それはとんだでしたね。③にかくれてたばこをうとは、とんだだ。④もし1でもがくのがれていたら、とんだになっていたかもしれない。⑤とんだにまれてしまったものだ。⑥のにばれるとは、とんだことになってしまった。ことがらやをすのにいて、それがのものだというをす。「ひどい」「きあきれた」「った」「な」といったで、マイナスをすことがく、にしたや、をいたにしていられる。ただし、⑤のようなは「やぶりのい」といったのしみをこめたプラスでもありうる。(363)

### 【とんでもない】

1　とんでもないN①はとんでもないをしてをらせることがある。②けの4などという、とんでもないにがかかってきてびっくりした。③にをるとは、とんでもないだ。「まったくいがけない」「だ」「ではえられない」というをす。「とんだ」にべて、マイナスのがい。2　とんでもない①A：ずいぶんがよさそうですね。B：とんでもない。だらけでがりませんよ。②：そのかばん、ってあげましょう。：にをっていただくなんてとんでもないです。③A：このはにおになりました。B：とんでもございません。こちらこそいろいろごをおかけいたしまして。でのを「そんなことはない」とくするにいる。②③のように、からのなしやのことばをするは、なのちのになる。「とんでもありません／ございません」はそのな。(364)

### 【どんな】

どんなN＋助詞＋も①は、どんなことでもやさしくいてくれる。②どんなにおいてもできるができている。③どんなにも、にきてくがある。④は、どんなからもかれるです。⑤は、どんなにしてもわけへだてなくきうがある。⑥はどんなことにもをもつだ。のすものがどのようなものであっても、あらゆるにのことがらがすることをす。(364)

### 【どんなに】

1　どんなに…だろう（か）①にできたら、どんなにいいだろうか。②のをったら、はどんなにしむことでしょう。③がきていたら、どんなにんでくれたことだろうか。④がだとかった、はどんなにうれしかっただろう。⑤はこのがくることをどんなにんだことだろう。びやしみ、などのをいそのがのをはるかにえていることををこめてべるい。①～③は「もし…だったら、きっと…する／しただろう」のように、にはされていないことをしてういであるのにし、④⑤はに「うれしかった／くんだ」ことをす。2　どんなに…ても①どんなにちでもにまれなければとはえない。②たとえどんなにしくてもまでります。③どんなにいてもらしはちっともにならない。どのような・レベルのであっても、のがそれにをうけないでする（のはしない）ことをす。「たとえ」がにくこともある。「いかに／いくら…ても」にいかえられる。(364)